

市立甲府病院の課題と取組

～経営財政分析の観点から～

2201163 星野 恭亮

2201148 原田 大河

2201137 西 瑞樹

2201126 内藤 康平

2201121 爲谷 伊來

2201034 大石 凌弥

2201088 薩摩 響一

2201119 谷崎 優斗

片田ゼミナールBチーム

目次

1. はじめに
2. 問題提起
3. 市立甲府病院の経営の現状
4. 新型コロナウイルスによる影響
5. 他病院との比較・分析
6. 市立甲府病院の経営の課題と問題点
7. 経営回復への政策提言
8. まとめ
9. 参考文献

1. はじめに(目的)

- 市立甲府病院の経営改善を目指す
- 市立甲府病院と他病院の経営状況の比較から分析を行う
- 新型コロナウイルスの影響や市の歳出なども考察する
- 分析には総務省の定義する経営指標から主に以下の5つを用いる

修正医業

収支比率

病床利用率

入院患者1人

1日あたり収益

外来患者1人

1日あたり収益

職員給与費対

医業収支比率

以上の指標に基づく分析から市立甲府病院の経営の課題を明らかにし、そこから経営改善のための政策提言を行う。

1. 主な指標の定義（総務省・経営指標の概要より）

修正医業収支比率（％）	$\text{入院収益} + \text{外来収益} + \text{他会計負担金を除く} \text{その他医業収益} / \text{医業費用} \times 100$
-------------	--

病床利用率（％）	$\text{年延入院患者数} / \text{年延病床数} \times 100$
----------	--

入院患者1人1日当たり収益（円）	$\text{入院収益} / \text{年延入院患者数} \times 1,000$
------------------	---

外来患者1人1日当たり収益（円）	$\text{外来収益} / \text{年延外来患者数} \times 1,000$
------------------	---

職員給与費対医業収益比率（％）	$\text{職員給与費} / \text{医業収益(営業収益)} \times 100$
-----------------	---

累積欠損金比率（％）	$\text{累積欠損金(当年度未処理欠損金)} / \text{事業の規模(医業収益)} \times 100$
------------	---

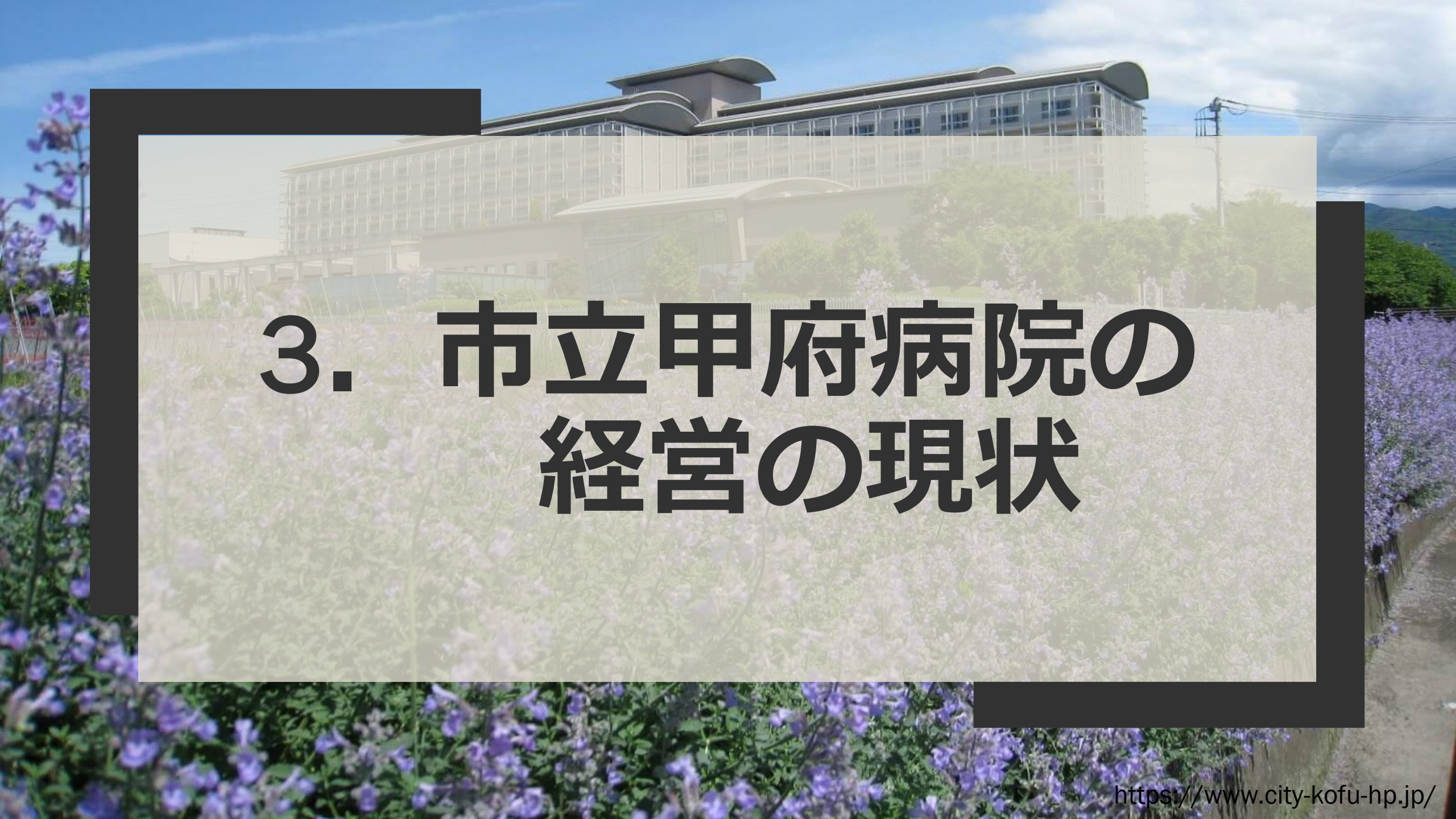
【補足】

医業収支比率(％)は、 $\text{医業収益} / \text{医業費用} \times 100$ で表されるが、この指標では医業収益に他会計負担金を含むことから、本分析では、病院経営本来の医業収益を重視するため、これを除く「修正医業収支比率」を採用している。

2. 問題提起

- ・ 市立甲府病院は経営状況が類似団体と比較して厳しい現状にある
- ・ 新型コロナウイルスによる影響と今後
- ・ 収益性と集客力の低さ
- ・ 市の財政への影響（一般会計からの繰出負担）

地域病院としての役割を担うためにも、経営の健全化が必要である。

The background of the slide features a photograph of the Kofu City Hospital, a large, modern multi-story building with a curved roofline. In the foreground, there is a field of blooming purple lavender flowers. The text is overlaid on a semi-transparent white rectangular area.

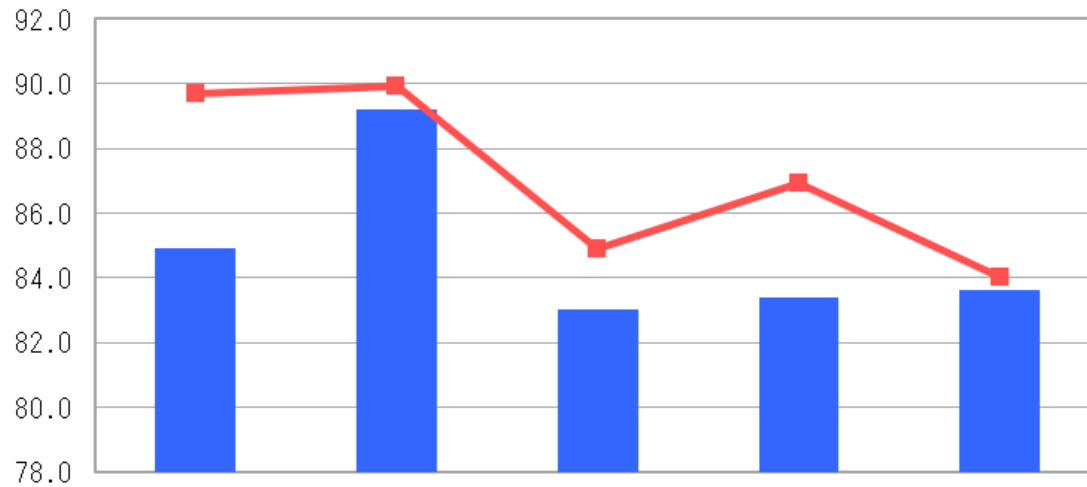
3. 市立甲府病院の 経営の現状

市立甲府病院の特徴

診療科・部門	病床数	取組み
内科 (呼吸器・循環器 他) 外科 (消化器・呼吸器 他) その他 (小児科・産婦人科 他)	399床	電子カルテシステムの設置 助産師外来の開設 地域医療連携室 NICU(集中治療室)の設置

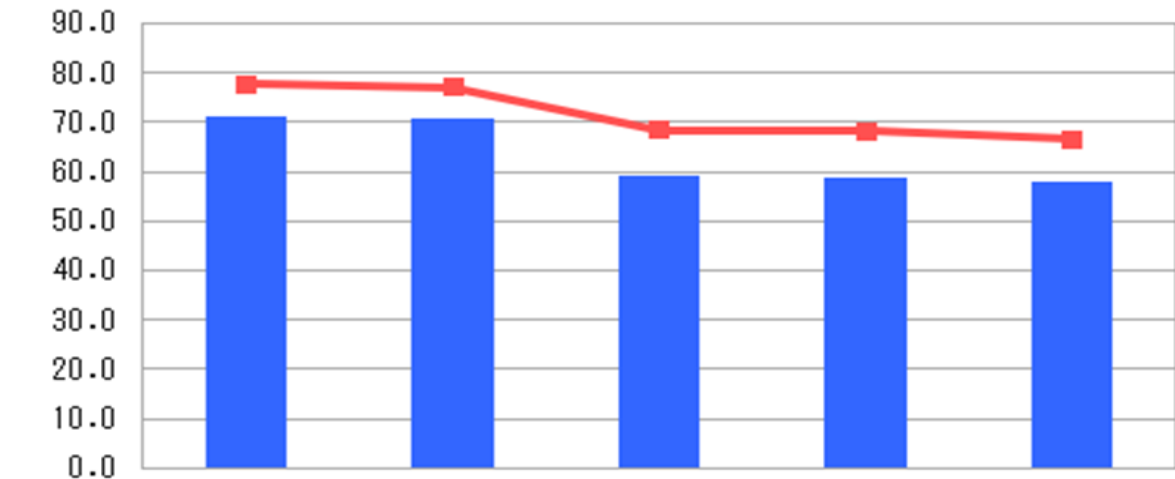
③修正医業収支比率(%)

【83.7】



④病床利用率(%)

【66.8】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	71.1	70.9	59.1	58.6	58.1
平均値	77.6	77.0	68.4	68.2	66.6

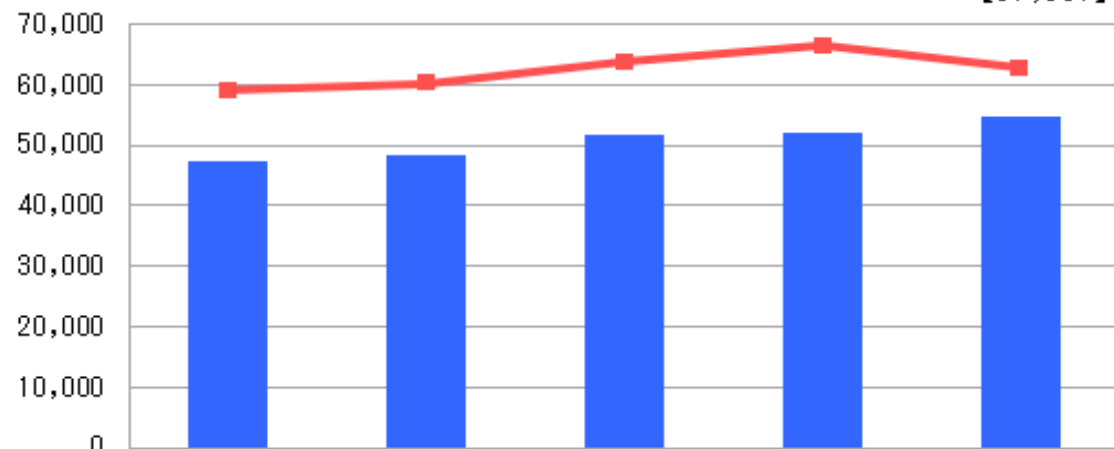
- ・ 令和4年度修正医業収支比率は、令和3年度より微増となっている。
- ・ 平成30年度から令和4年度では病床使用率は減少しており、約13%低下している。
- ・ 類似団体(中核市)の平均値を大きく下回る病床利用率は大きな課題となる。

入院患者1人1日当たり収益

外来患者1人1日当たり収益

⑤入院患者1人1日当たり収益(円)

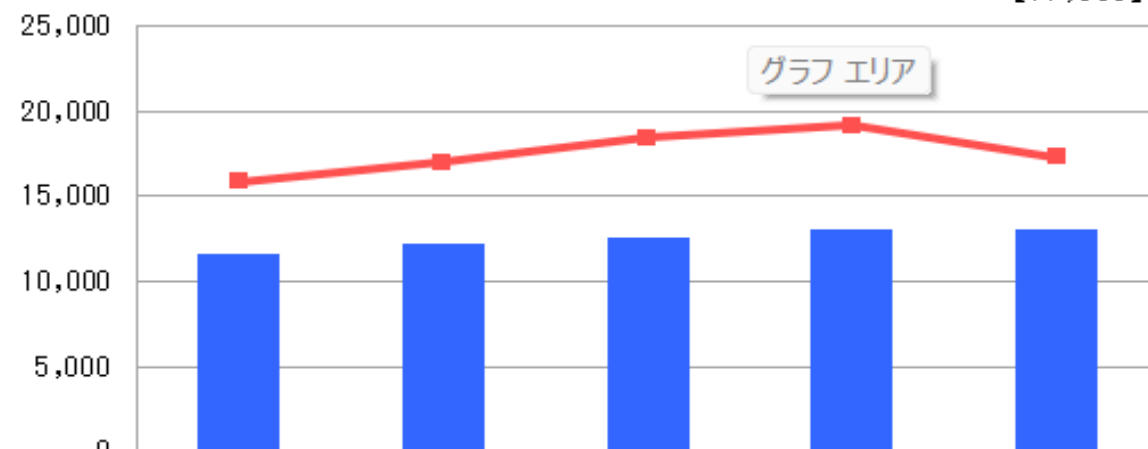
【61,837】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	47,222	48,256	51,701	51,998	54,844
平均値	59,108	60,271	63,766	66,386	62,697

⑥外来患者1人1日当たり収益(円)

【17,600】

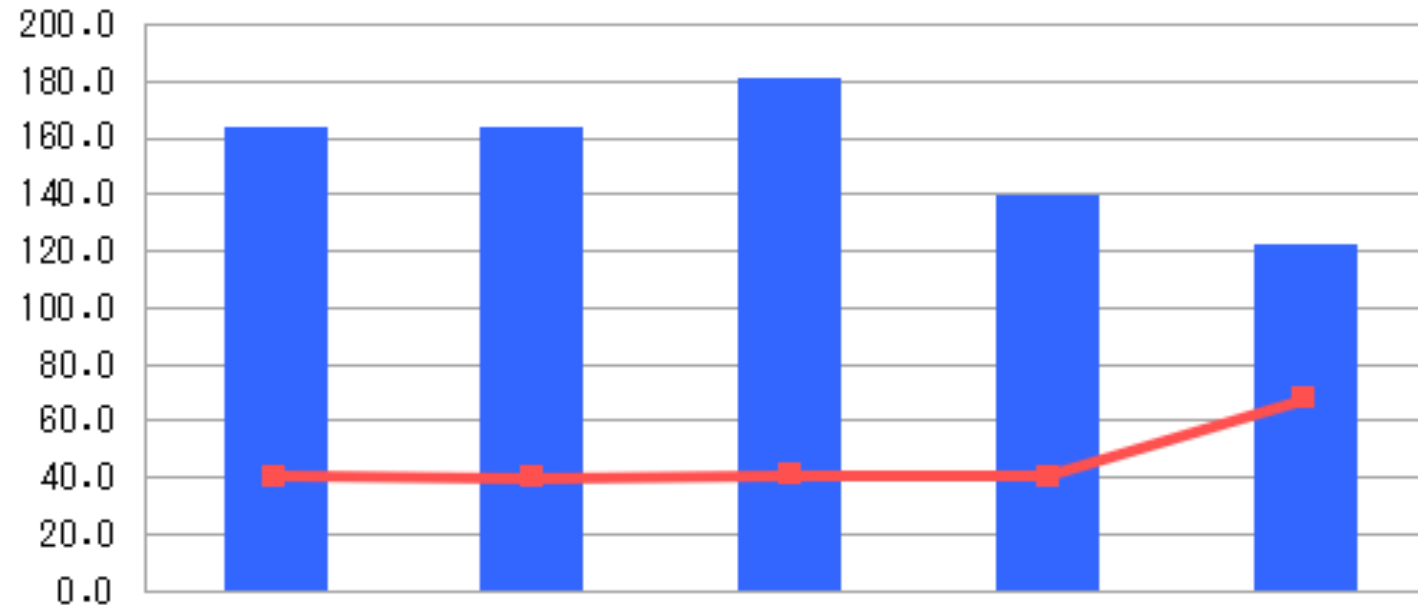


	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	11,582	12,274	12,594	13,063	13,079
平均値	15,887	16,979	18,423	19,190	17,279

- ・市立甲府病院の入院患者1人1日当たり収益は、類似団体(中核市)の平均値を下回っている。
- ・同じく、市立甲府病院の外来患者1人1日当たり収益も、類似団体(中核市)の平均値を下回っている。

⑨累積欠損金比率(%)

【63.0】



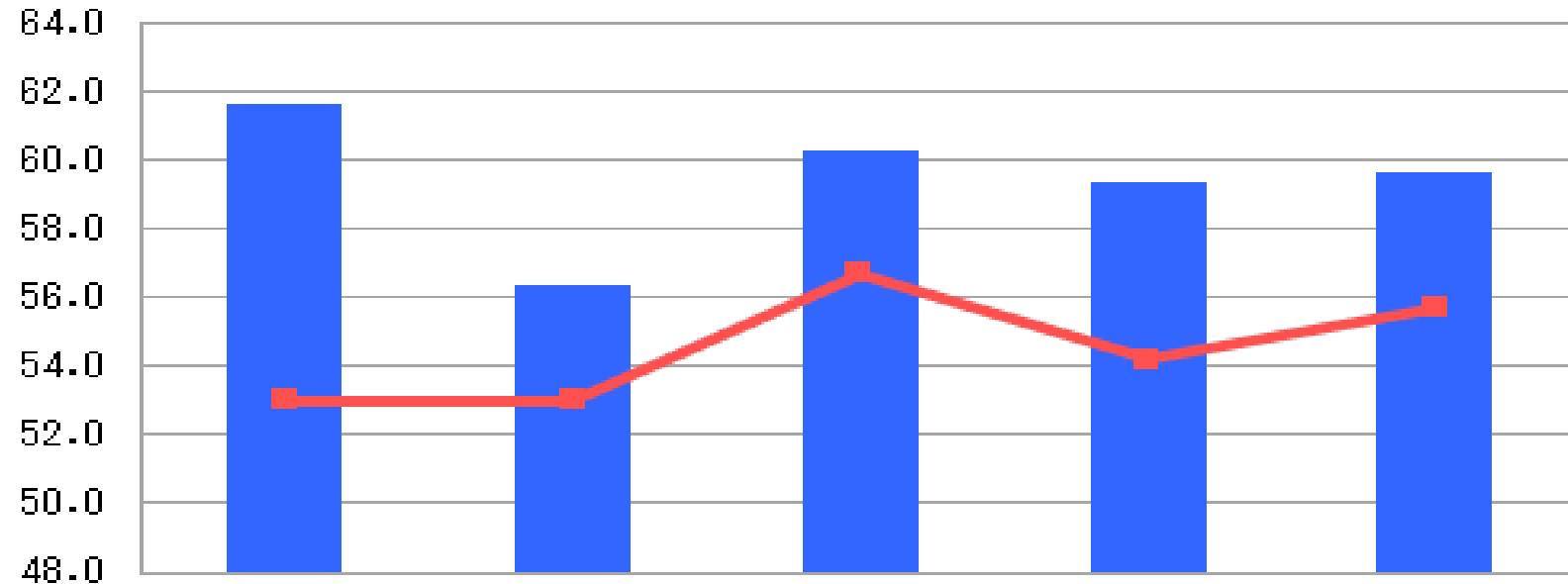
	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	164.3	164.2	181.4	139.7	122.7
平均値	40.4	40.1	40.8	40.4	67.8

累積欠損金比率は、近年減少傾向にあるが類似団体の平均値を大幅に超える状況であり、非常に困難な経営状況であることが分かる。

職員給与費対医業収益比率

⑦職員給与費対医業収益比率(%)

【55.6】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	61.7	56.4	60.3	59.4	59.7
平均値	53.0	53.0	56.7	54.2	55.7

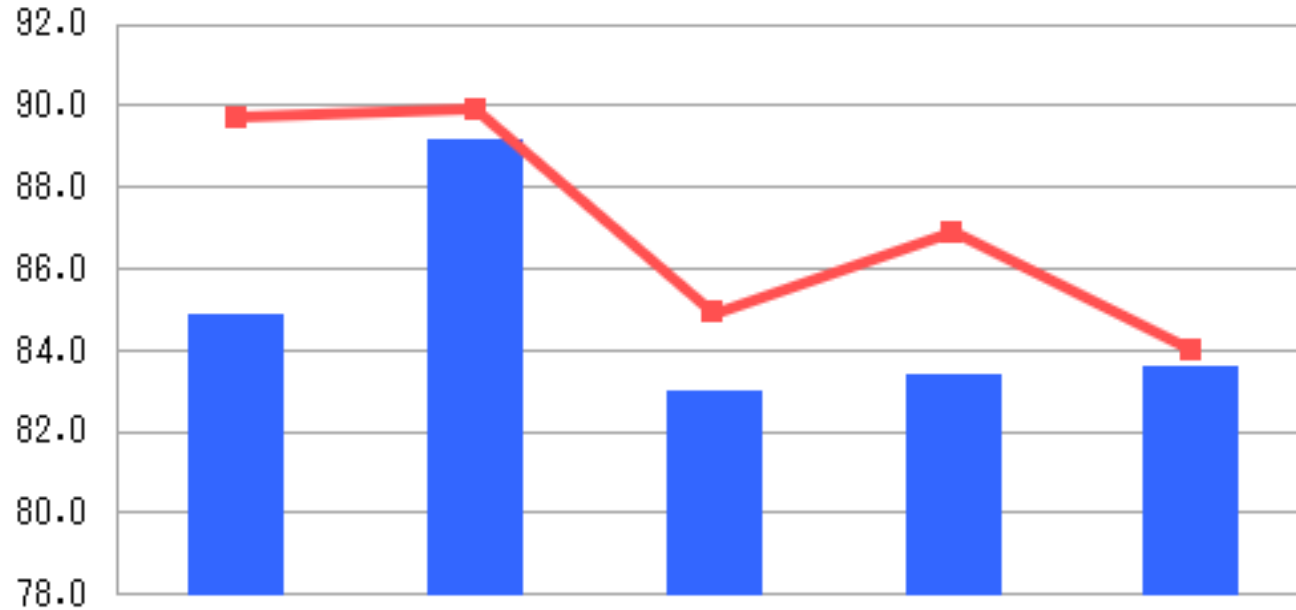
- ・ 類似団体の平均値を上回る高さになっている。
- ・ 医業収益の悪さも要因であることが考えられる。

4. 新型コロナウイルスに よる影響

コロナ前後のデータ比較

③修正医業収支比率(%)

【83.7】



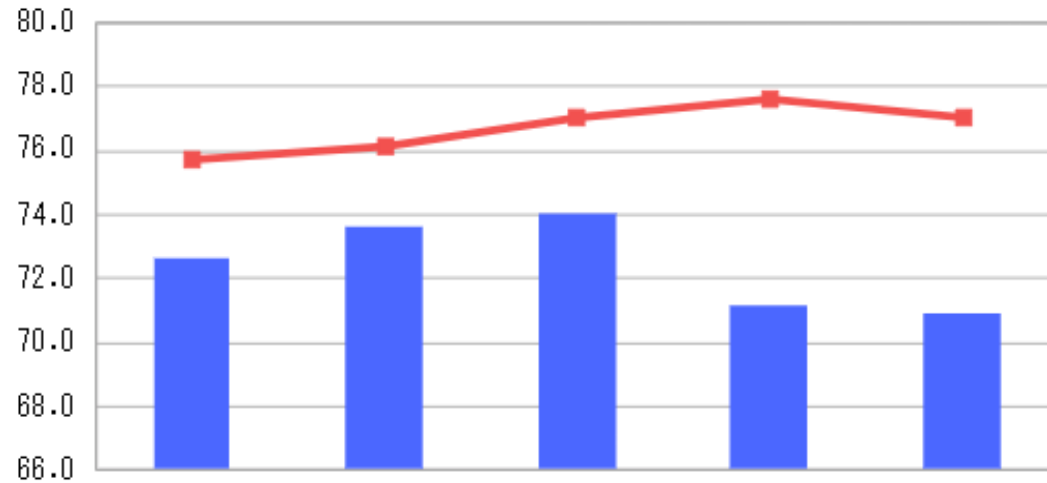
	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	84.9	89.2	83.0	83.4	83.6
平均値	89.7	89.9	84.9	86.9	84.0

修正医業収支比率

- 令和2年度から令和4年度にかけて全国的に修正医業収支比率は低下傾向にある。
- 市立甲府病院の場合は増加傾向にあるが、これはコロナ特需と考えられる(山日新聞)。

令和元年度と令和4年度は平均に近いが類似団体の平均値を若干下回っている。

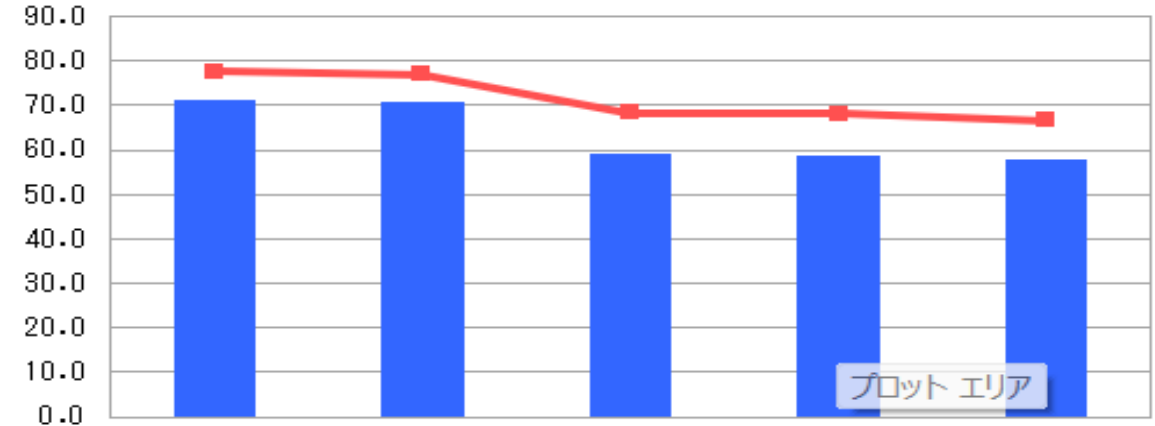
病床利用率



	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	72.6	73.6	74.0	71.1	70.9
平均値	75.7	76.1	77.0	77.6	77.0

④病床利用率(%)

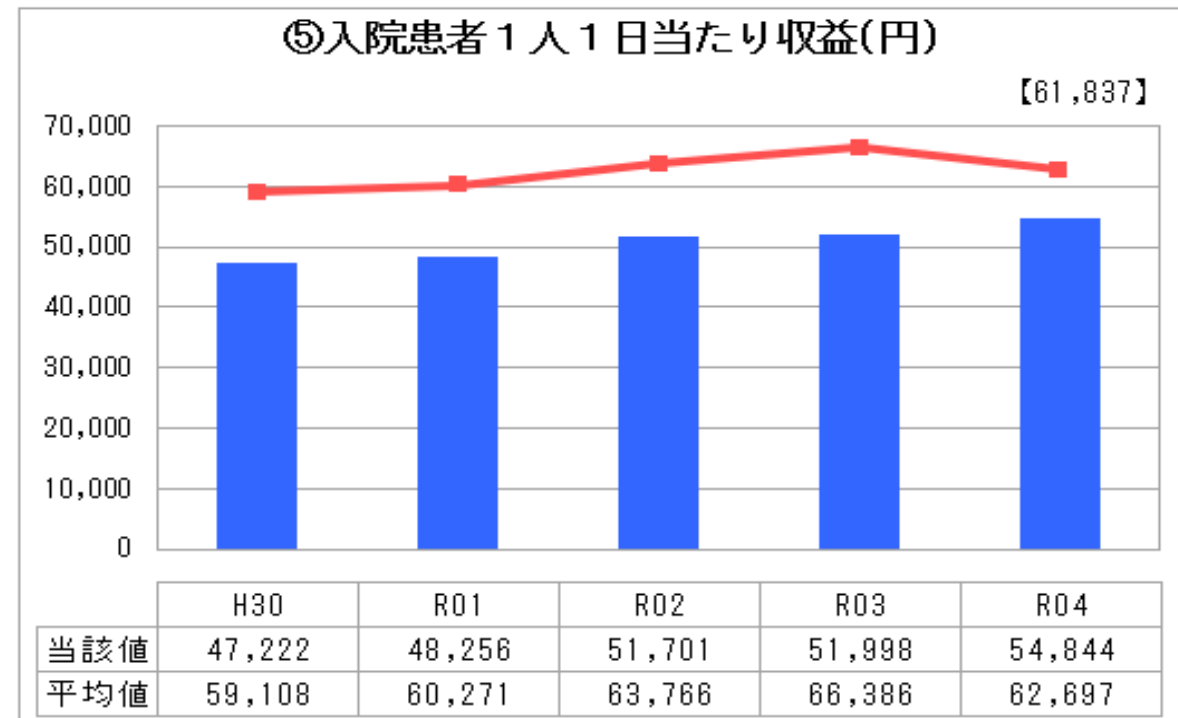
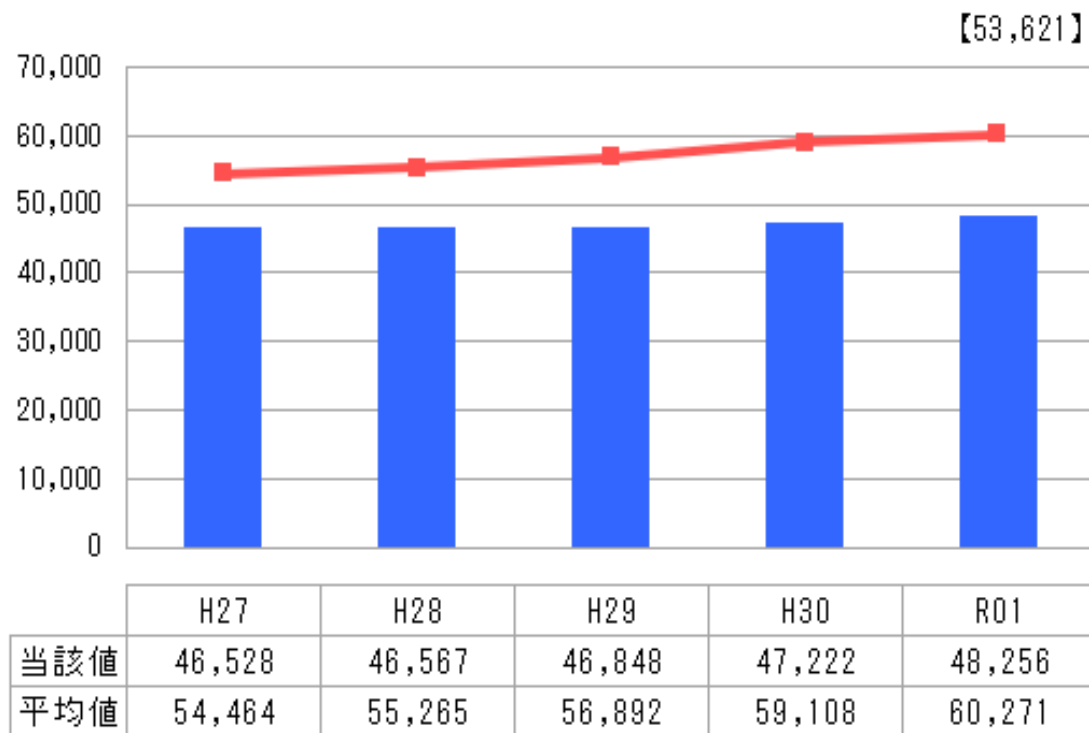
【66.8】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	71.1	70.9	59.1	58.6	58.1
平均値	77.6	77.0	68.4	68.2	66.6

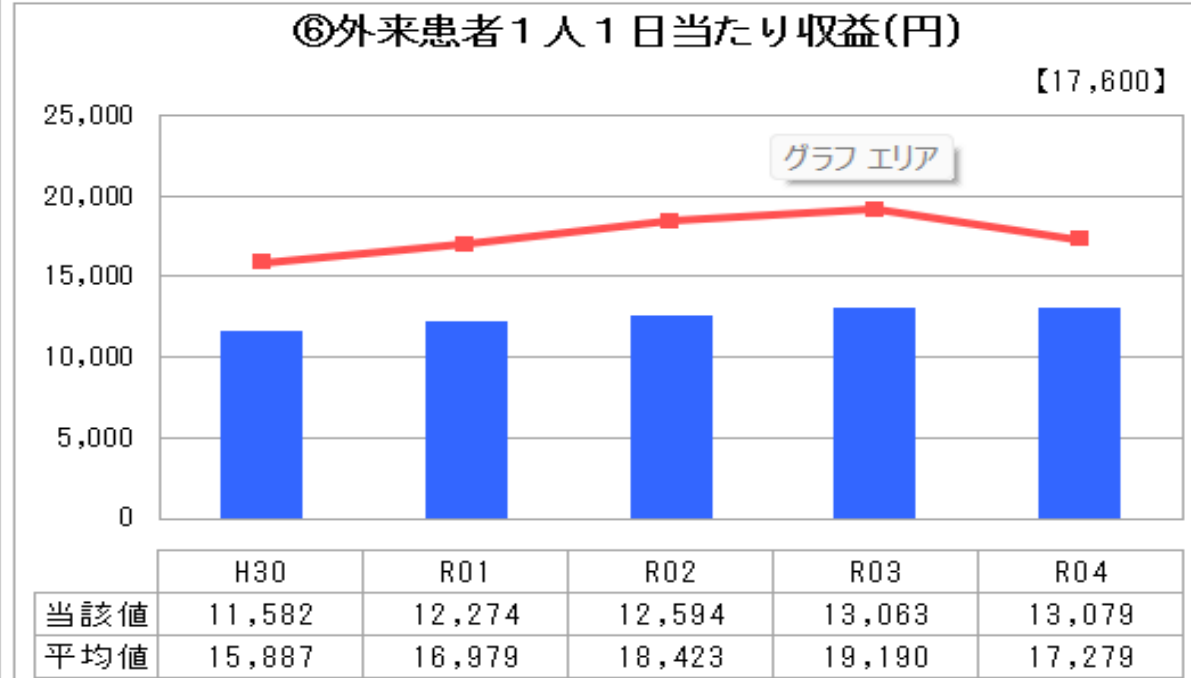
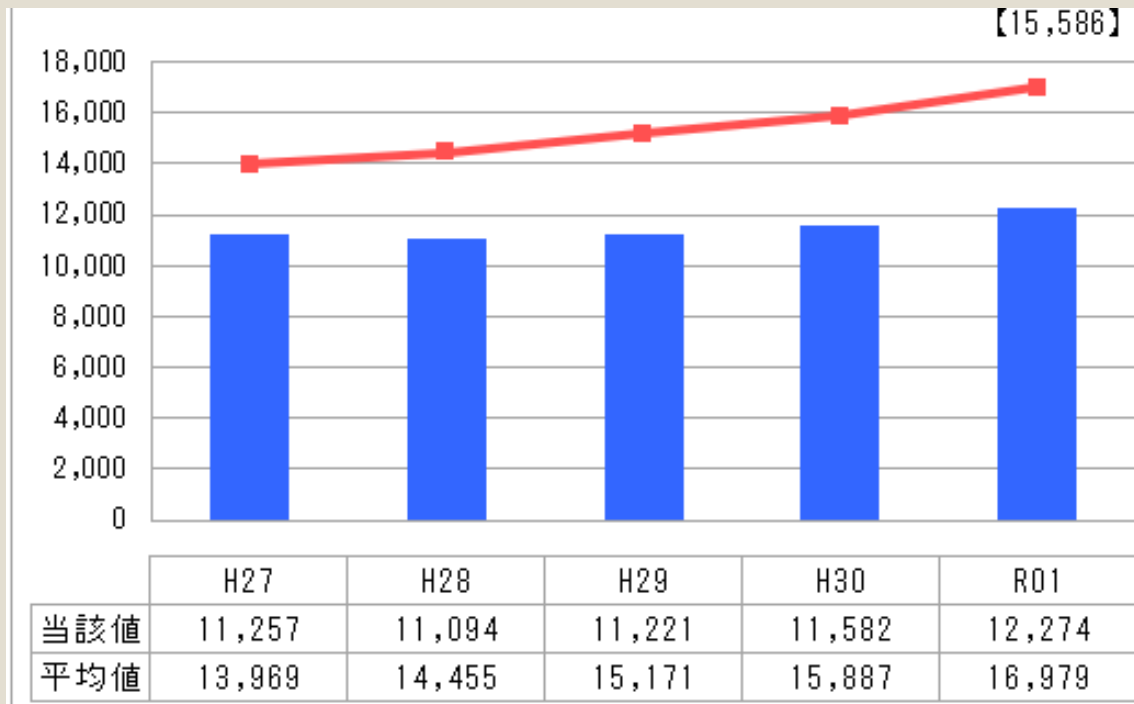
近年では、類似団体の平均値と共に市立甲府病院は、病床使用率が低下傾向にある。しかし、58%程度に留まってはいる。

入院患者1人1日当たり収益



- ・コロナ禍前後を通し類似団体の平均値を上回ることはない。
- ・各年度、類似団体の平均値から約1万円の差がある。

外来患者1人1日当たり収益



- ・コロナ禍前後を通して類似団体の平均値を上回ることない。
- ・コロナ禍の終息によって、平均値からの回復が見込まれるが、市立甲府病院は外来患者による収益増加の傾向は弱いと考えられる。

コロナ前後のデータを比較して

- 病床利用率では、コロナ後の方が悪化している。
- コロナ後の病床利用率の低迷は医業収益の低下にも繋がる。
- 医業収益の低迷、人件費の高騰等は、職員給与費対医業収益比率の上昇に繋がる。
- コロナ禍で修正医業収支比率が上昇した一方、累積欠損金比率は大きく低下していないことから、コロナ後の経営も良くないと判断できる。
- つまり、通常の外来や入院等による医業収益が大きく増加したわけではない。

上記の通り、コロナ前より悪化している指標があり、現状では、市立甲府病院の経営状態が良いとは判断できない。

5. 他病院との比較

比較対象の病院

徳島市立徳島市民病院（類似団体：Ⅳ-3）

- ・ 県庁所在地である
- ・ 人口規模が同等

愛知県市立半田病院（類似団体：Ⅲ-2）

- ・ 経営状態の良さと地方大規模病院の事例

香川県綾川町国民健康保険陶病院（類似団体：Ⅴ-2）

- ・ 比較対象として各数値が良い地方小規模病院の事例

5. 他病院との比較

比較対象①: 徳島市立
徳島市民病院

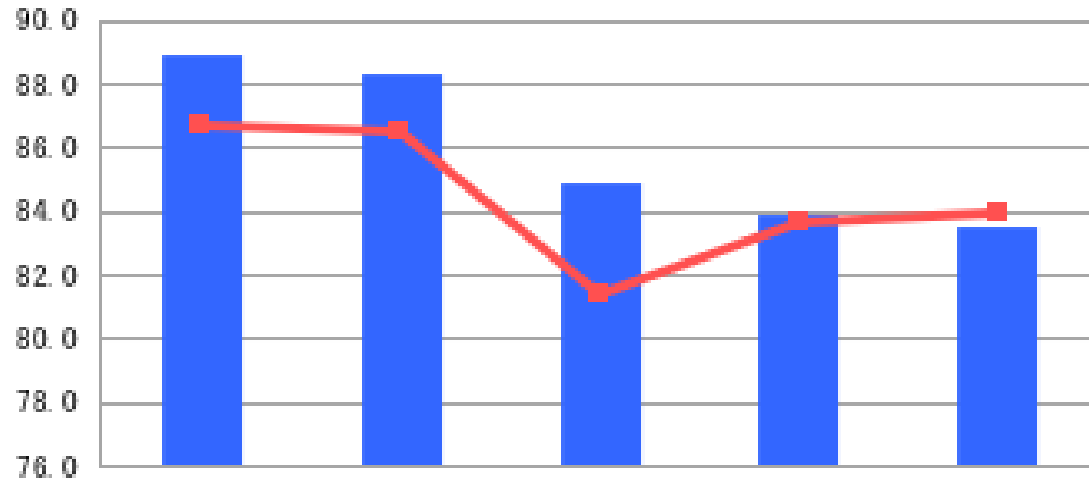
徳島市立徳島市民病院の特徴

診療科・部門	病床数	取り組み	地域の取り組み
内科 (循環器・消化器 他) 外科 (外科・呼吸器 他) その他 (小児科・産婦人科 他)	307床	医療安全管理 市特定事業主行動計画 (子育て支援、女性活躍推進) 治験審査委員会 倫理委員会の設置	地域がん診療連携拠点 病院 徳島市民病院経営強化 プラン

徳島市民病院の現状

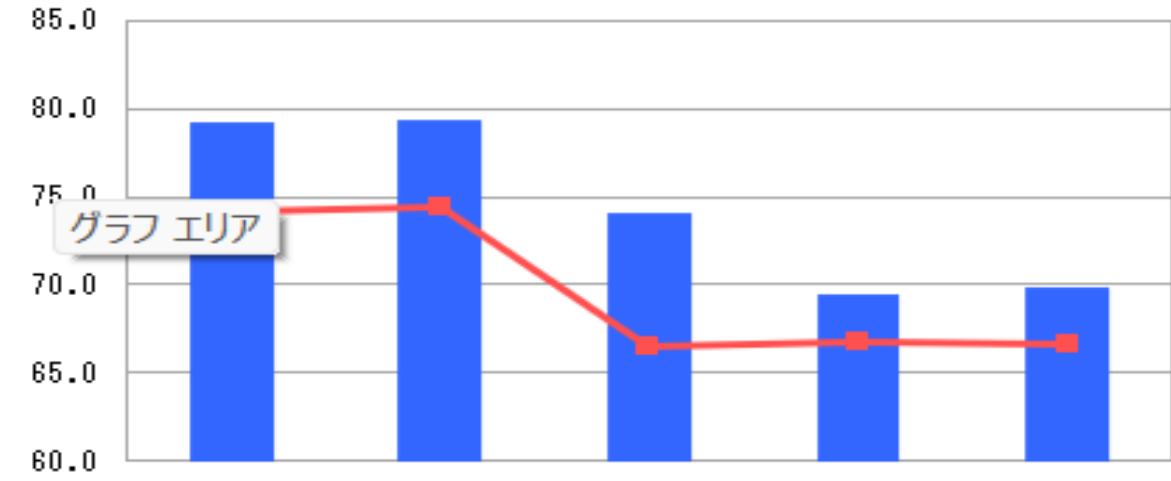
③修正医業収支比率(%)

【83.7】



④病床利用率(%)

【66.8】

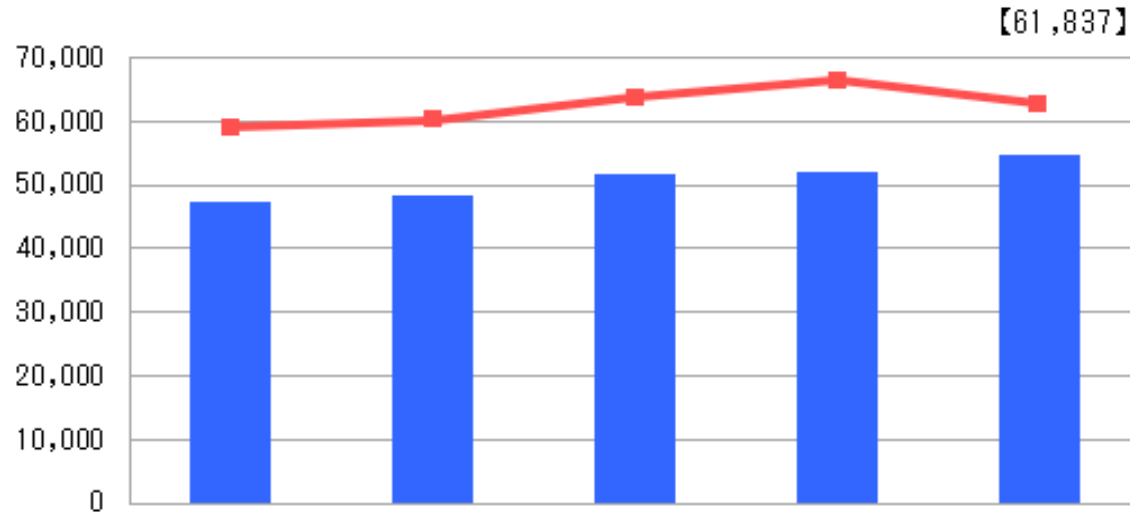


徳島市民病院の修正医業収支比率と病床利用率は、これまで非常に高い水準だったが、コロナ禍の影響を受け、近年はどちらも市立甲府病院とそれほど差がない状況にある。

市立甲府病院

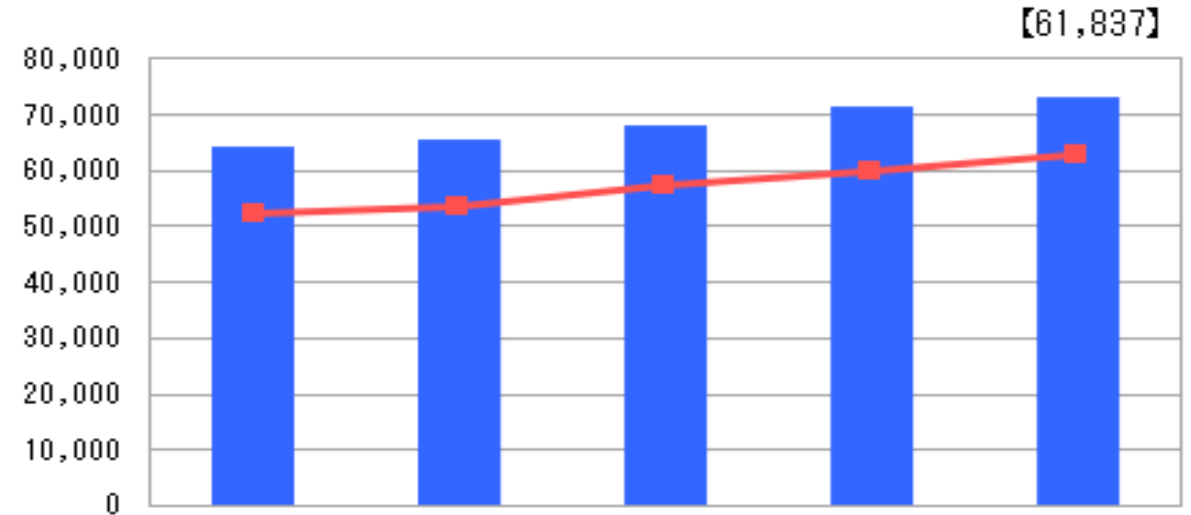
徳島市民病院

⑤入院患者1人1日当たり収益(円)



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	47,222	48,256	51,701	51,998	54,844
平均値	59,108	60,271	63,766	66,386	62,697

⑤入院患者1人1日当たり収益(円)



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	64,426	65,811	67,943	71,688	73,140
平均値	52,405	53,523	57,368	59,838	62,697

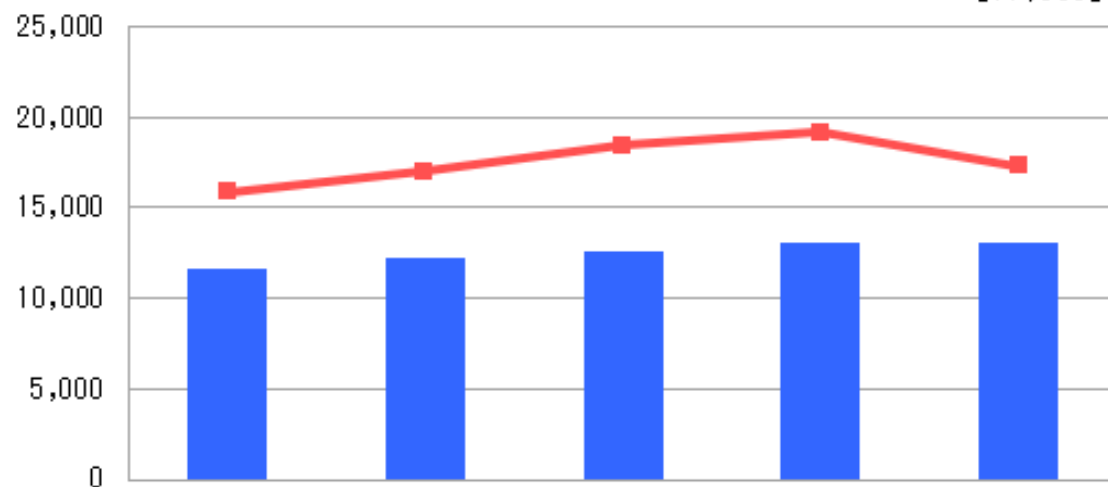
・入院患者1人1日当たり収益のデータ

どちらも増加傾向ではあるが、市立甲府病院は徳島市民病院と違い、類似団体の平均値に届かない状況にある。また、令和4年度では双方で約2万円の差が生じている。

市立甲府病院

⑥外来患者1人1日当たり収益(円)

【17,600】

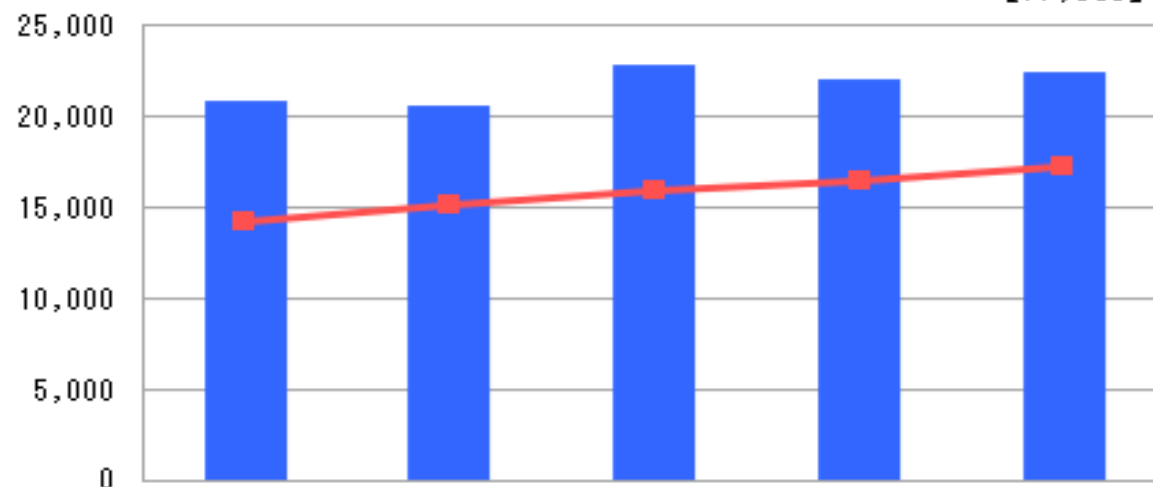


	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	11,582	12,274	12,594	13,063	13,079
平均値	15,887	16,979	18,423	19,190	17,279

徳島市民病院

⑥外来患者1人1日当たり収益(円)

【17,600】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	20,866	20,614	22,815	22,038	22,456
平均値	14,290	15,111	15,986	16,421	17,279

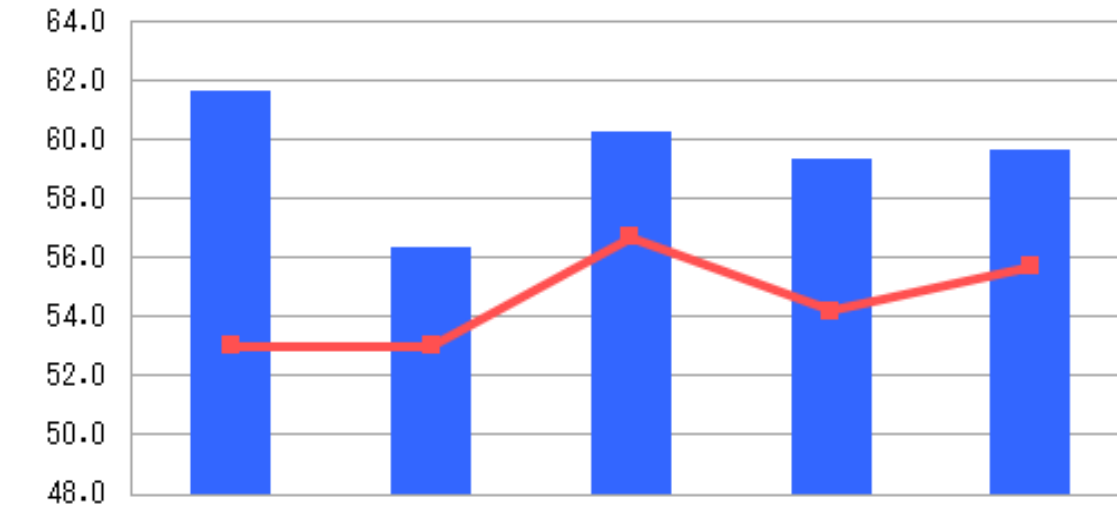
・外来患者1人1日当たり収益

市立甲府病院が増加していないことに対し、徳島市民病院は類似病院との平均値を上回る収益を上げている。また、徳島市民病院は外来患者の診察、医療行為により高い収益を上げている事がわかる。ここでも令和4年度の比較で約1万円の差がある。

市立甲府病院

⑦職員給与費対医業収益比率(%)

【55.6】

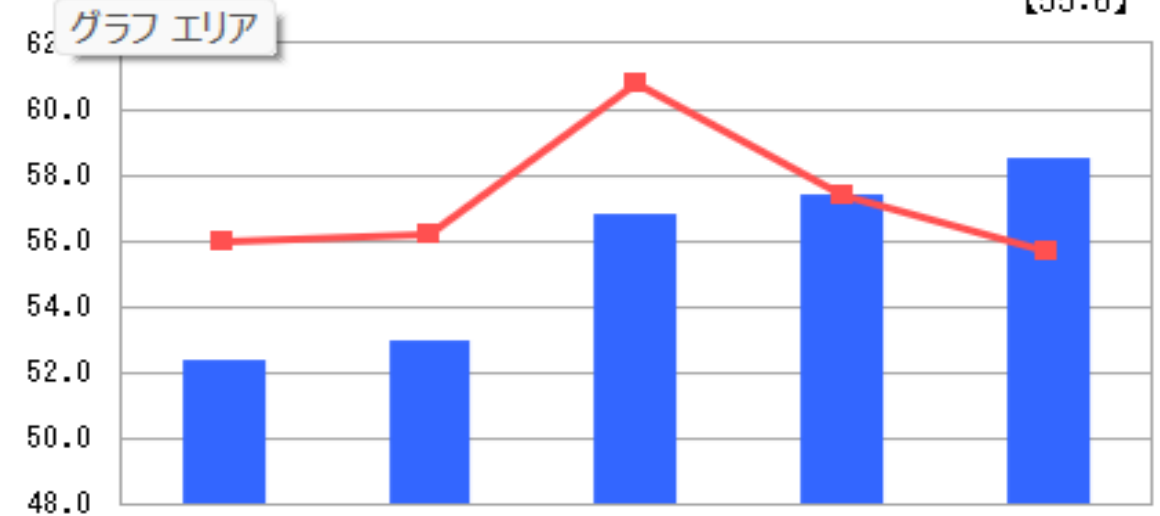


	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	61.7	56.4	60.3	59.4	59.7
平均値	53.0	53.0	56.7	54.2	55.7

徳島市立病院

⑦職員給与費対医業収益比率(%)

【55.6】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	52.4	53.0	56.8	57.4	58.5
平均値	56.0	56.2	60.8	57.4	55.7

・職員給与費対医業収益比率

徳島市民病院は医業収益の良さも要因となり職員給与費対医業収益比率は良い状態であったが、コロナ禍以降において悪化傾向にある。

5. 他病院との比較

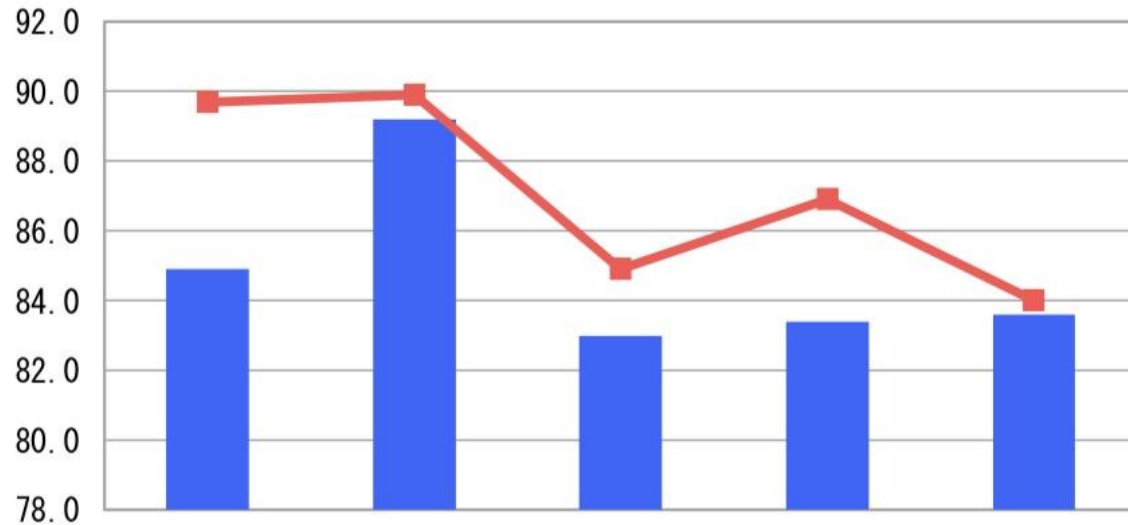
比較対象②: 愛知県市立半田病院

愛知県 半田市立半田病院の特徴

診療科・部門	病床数	取り組み
内科 小児科 外科 その他 (産婦人科・精神科など)	499床	地域がん診療連携拠点病院 救命救急センター 災害対策委員会 地域の健康推進 地域の健康推進 ・脳ドック ・骨ドック ・講演会等 ・公開市民講座 ・教室、外来案内

市立甲府病院

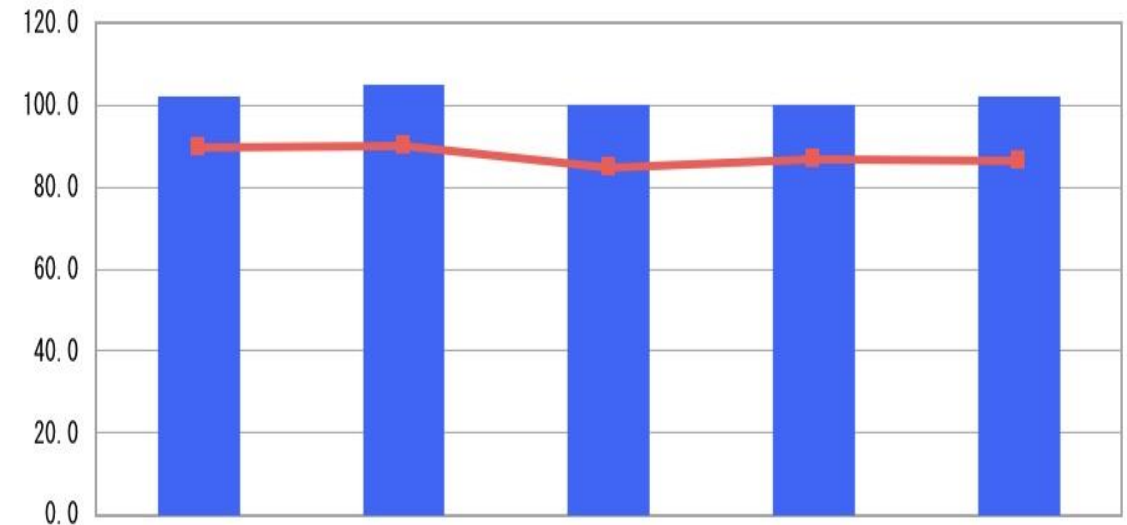
【83.7】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	84.9	89.2	83.0	83.4	83.6
平均値	89.7	89.9	84.9	86.9	84.0

市立半田病院

【83.7】



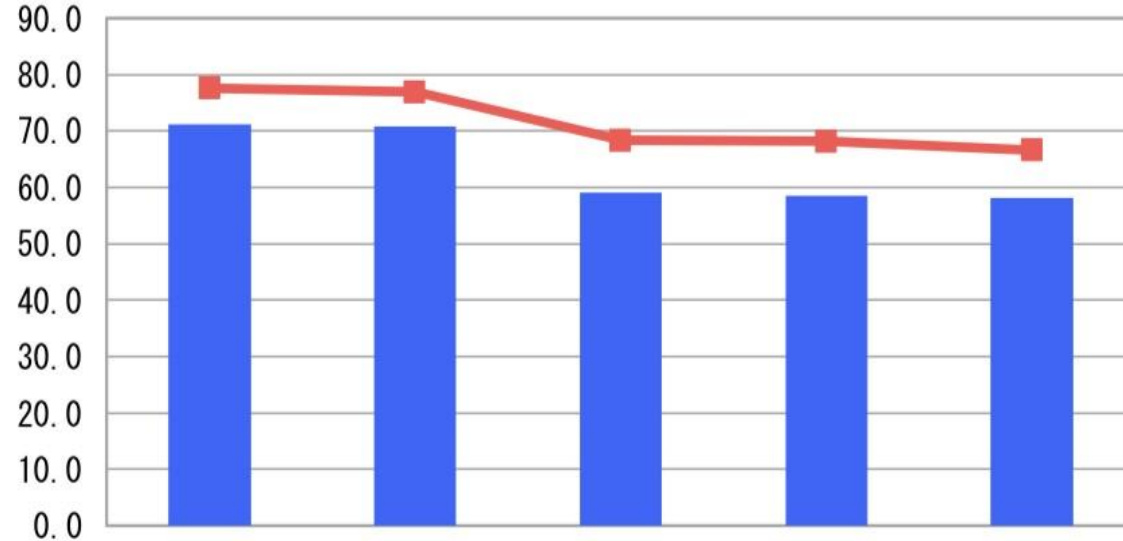
	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	102.0	104.9	100.3	100.0	102.0
平均値	89.7	89.9	84.9	86.9	86.4

・修正医業収支比率のデータ

市立甲府病院は、令和元年のコロナが始まった頃に数値が大きく上昇したが、翌年から大きく下がっている。市立半田病院はコロナ禍の影響を大きく受けることなく**100%を超える数値を維持している。**

市立甲府病院

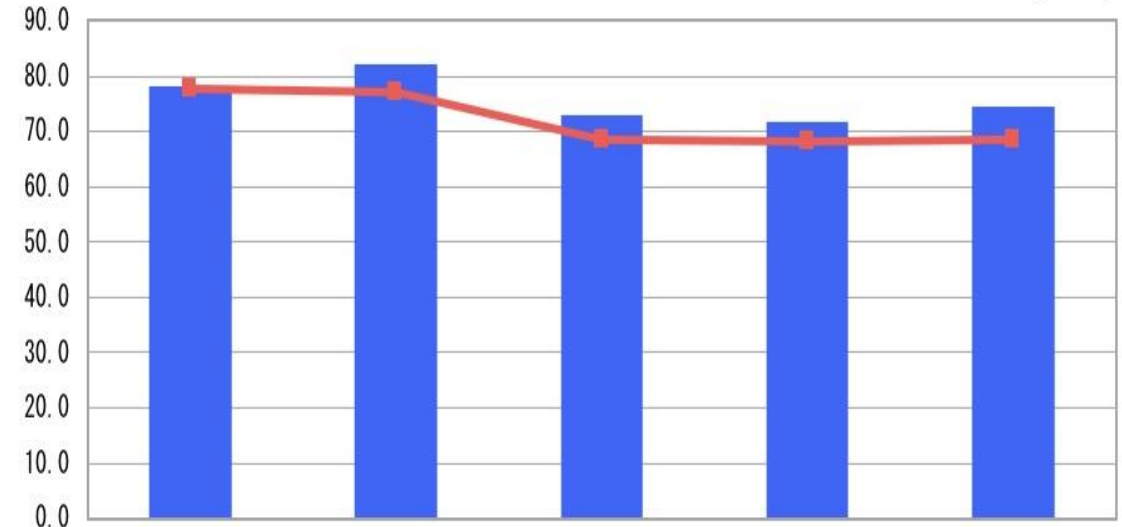
【66.8】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	71.1	70.9	59.1	58.6	58.1
平均値	77.6	77.0	68.4	68.2	66.6

市立半田病院

【66.8】

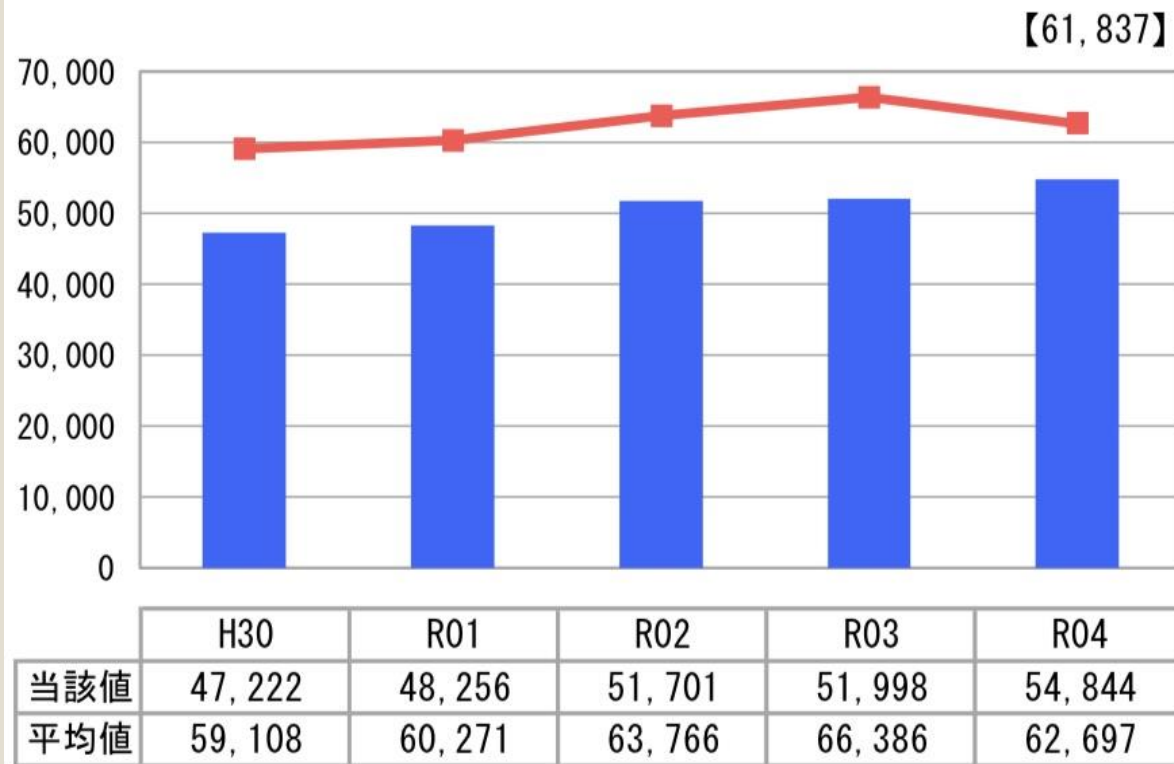


	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	78.2	82.2	73.1	71.8	74.4
平均値	77.6	77.0	68.4	68.2	68.4

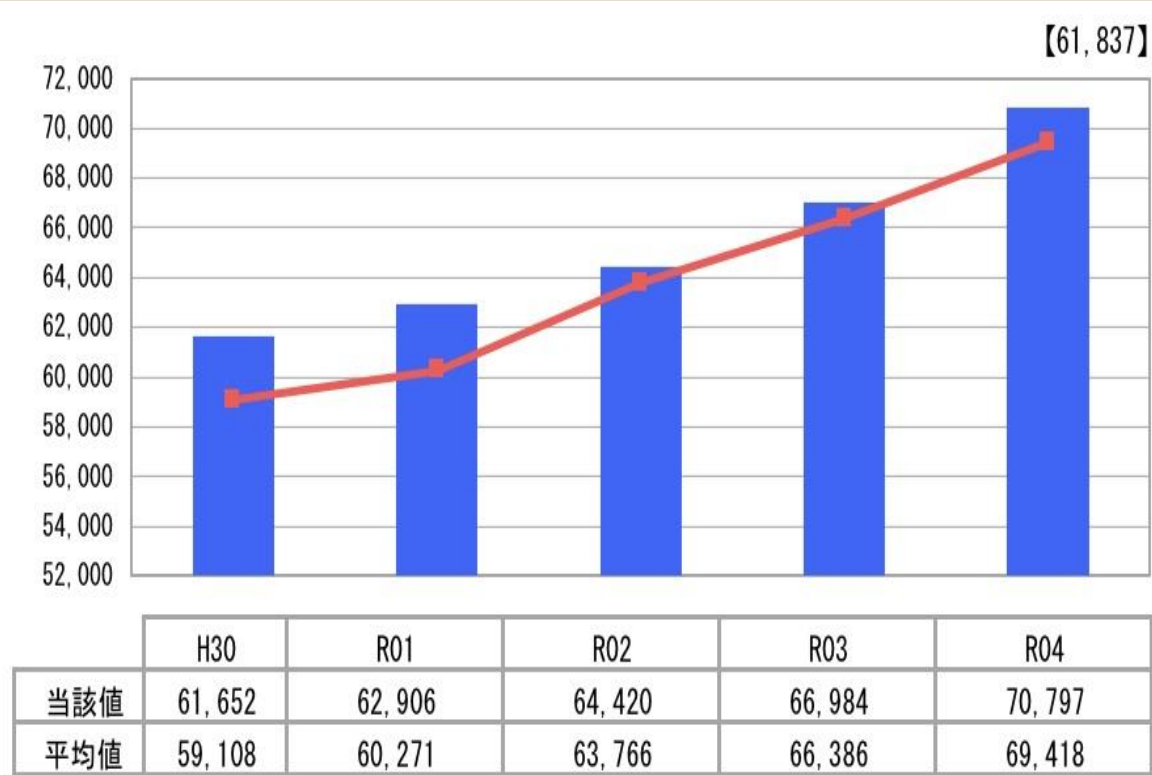
・病床利用率のデータ

お互い令和元年から令和2年で数値が大きく変動している。しかし、一貫して、市立甲府病院は類似団体の平均値に達していないが、市立半田病院は類似団体の平均値を上回っている。

市立甲府病院



市立半田病院

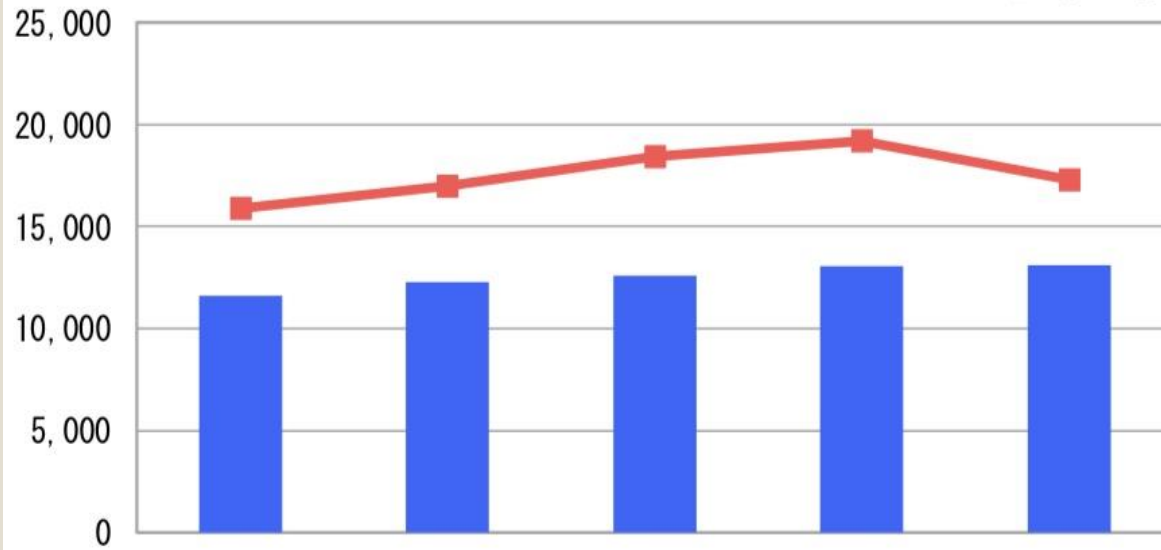


・入院患者1人1日当たり収益のデータ

市立甲府病院は、類似団体の平均値には達していないが少しずつ上がってきている。市立半田病院は、類似団体の平均値に達して、大きく上げており、**徳島市立病院と同程度の数値となっている。**

市立甲府病院

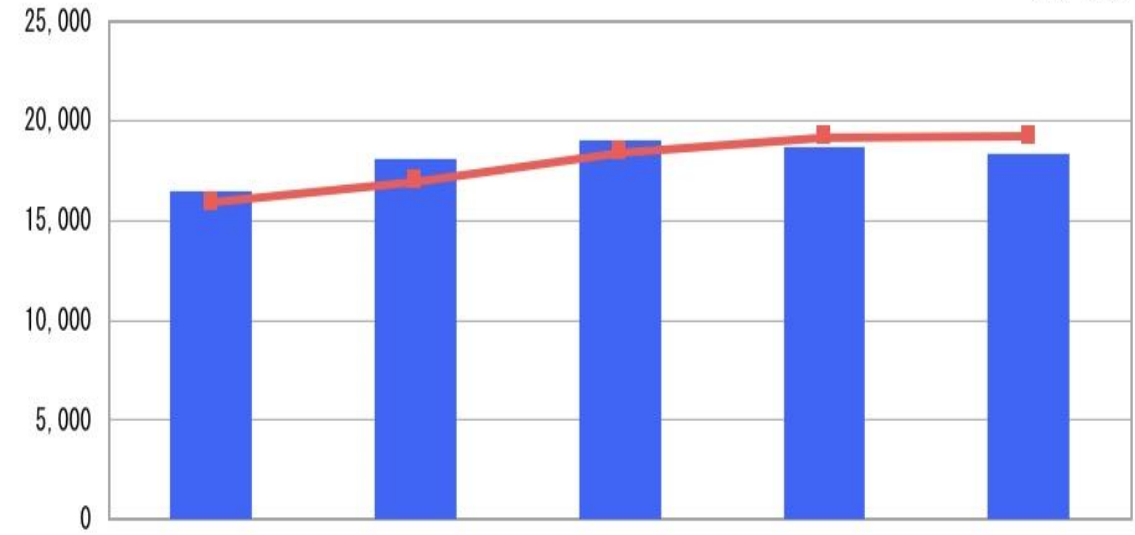
【17,600】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	11,582	12,274	12,594	13,063	13,079
平均値	15,887	16,979	18,423	19,190	17,279

市立半田病院

【17,600】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	16,471	18,110	18,993	18,700	18,323
平均値	15,887	16,979	18,423	19,190	19,216

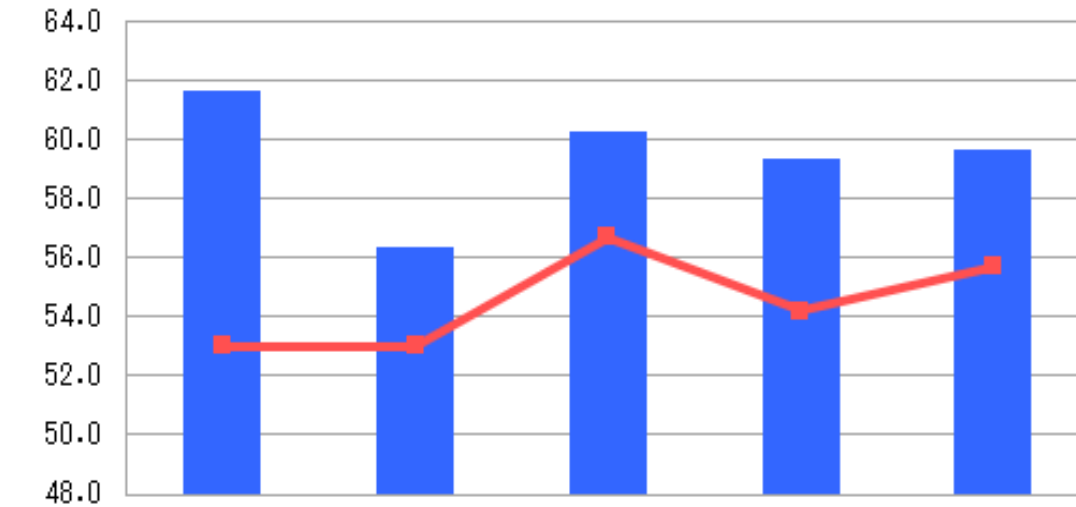
・外来患者1人1日当たり収益のデータ

市立甲府病院は、類似団体の平均値に達していないが、上がり続けてはいる。市立半田病院は、類似団体の平均値に近い数値を出し続けている。

市立甲府病院

⑦職員給与費対医業収益比率(%)

【55.6】

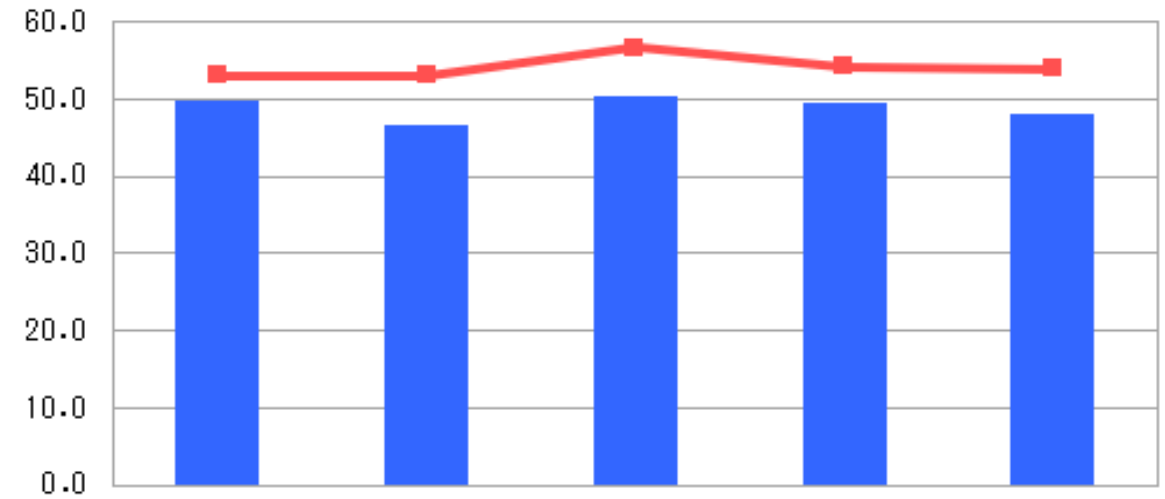


	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	61.7	56.4	60.3	59.4	59.7
平均値	53.0	53.0	56.7	54.2	55.7

市立半田病院

⑦職員給与費対医業収益比率(%)

【55.6】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	49.8	46.7	50.3	49.4	48.2
平均値	53.0	53.0	56.7	54.2	53.9

・職員給与費対医業収益比率

市立半田病院は、医業収益の良さも要因と考えられ、職員給与に対する医業収益比率は良い状態にあり**数値は50%を下回っている。**

5. 他病院との比較

比較対象③: 香川県綾川町

国民健康保険陶病院

<https://th.bing.com/th/id/R.e7b5e48992a712f763cd8574ad2f60ef?rik=d4MAYd4yKEamYQ&riu=http%3a%2f%2fayauta-med.or.jp%2fimages%2fhospitals%2f1.jpg%3fdate%3d1573247750&ehk=5zdAg%2bHR%2fdKN2d%2fP3yKWqQu7Ei%2bcSDXgKbAt4c9mA7A%3d&risl=&pid=ImgRaw&r=0>

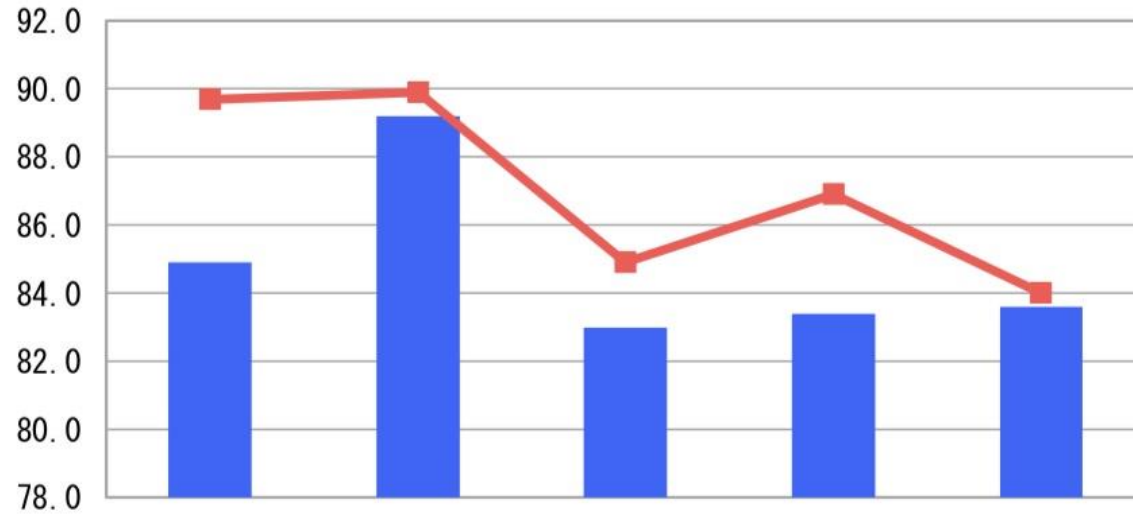
香川県綾川町国民健康保険 陶病院の特徴

診療科・部門	病床数	取り組み
内科 小児科 耳鼻咽喉科 循環器内科 呼吸器内科 その他 (病児保育)	63床	在宅医療・療養など医療と介護の連携 在宅ITパス化 (在宅地域連携パスで療養・介護間の情報をタイムリー且つスムーズにする) ↑ 参加事業所44箇所・医師6人・対象患者24例 陶病院強化プラン

市立甲府病院

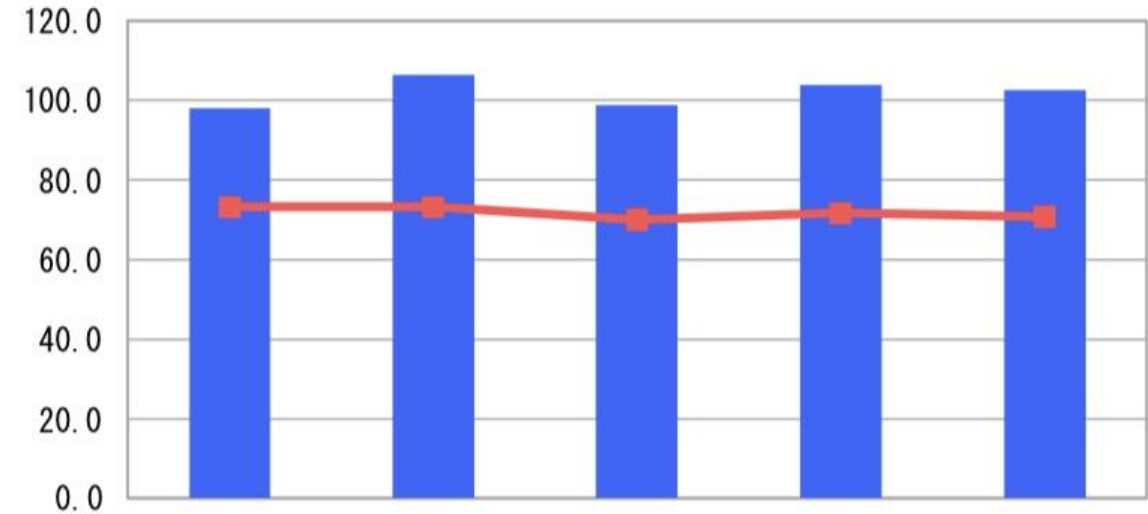
陶病院

【83.7】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	84.9	89.2	83.0	83.4	83.6
平均値	89.7	89.9	84.9	86.9	84.0

【83.7】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	97.9	106.3	98.7	103.7	102.6
平均値	73.2	73.2	69.9	71.6	70.8

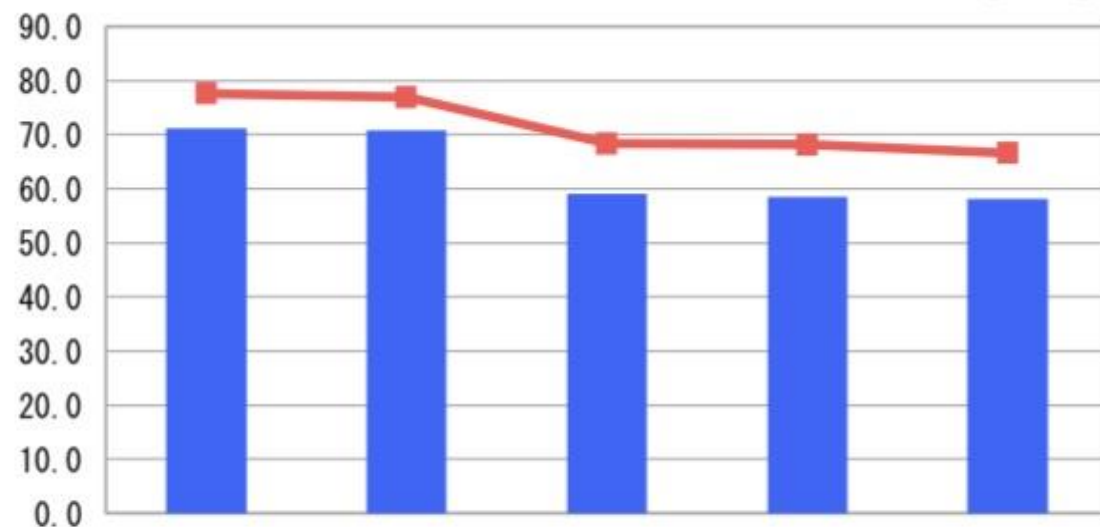
・修正医業収支比率のデータ

市立甲府病院は、類似団体の平均値に届いていないのに対し、陶病院は毎年度、類似団体の平均値を超え、しかも**100%を超える数値を出している。**

市立甲府病院

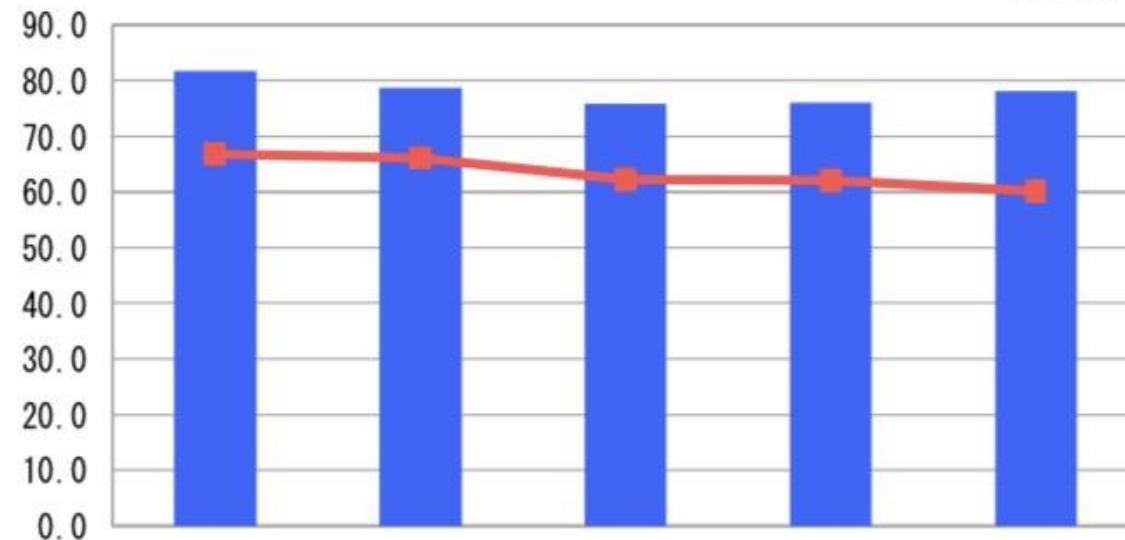
陶病院

【66.8】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	71.1	70.9	59.1	58.6	58.1
平均値	77.6	77.0	68.4	68.2	66.6

【66.8】



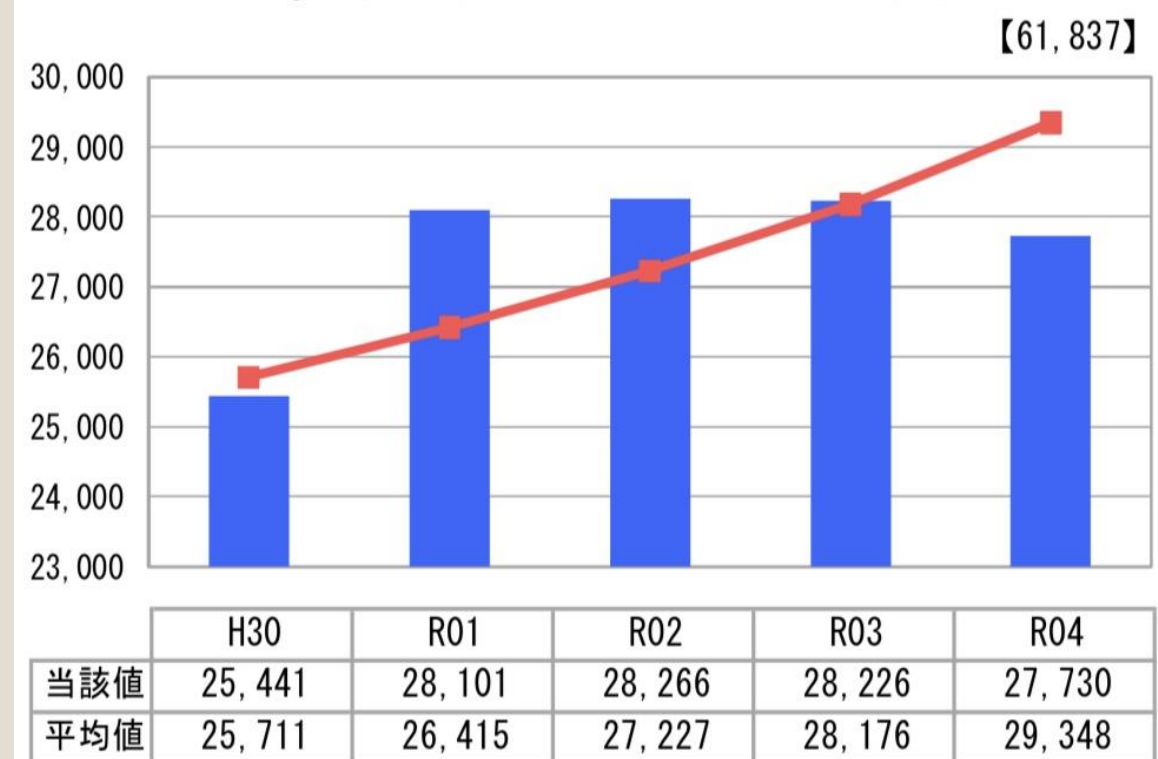
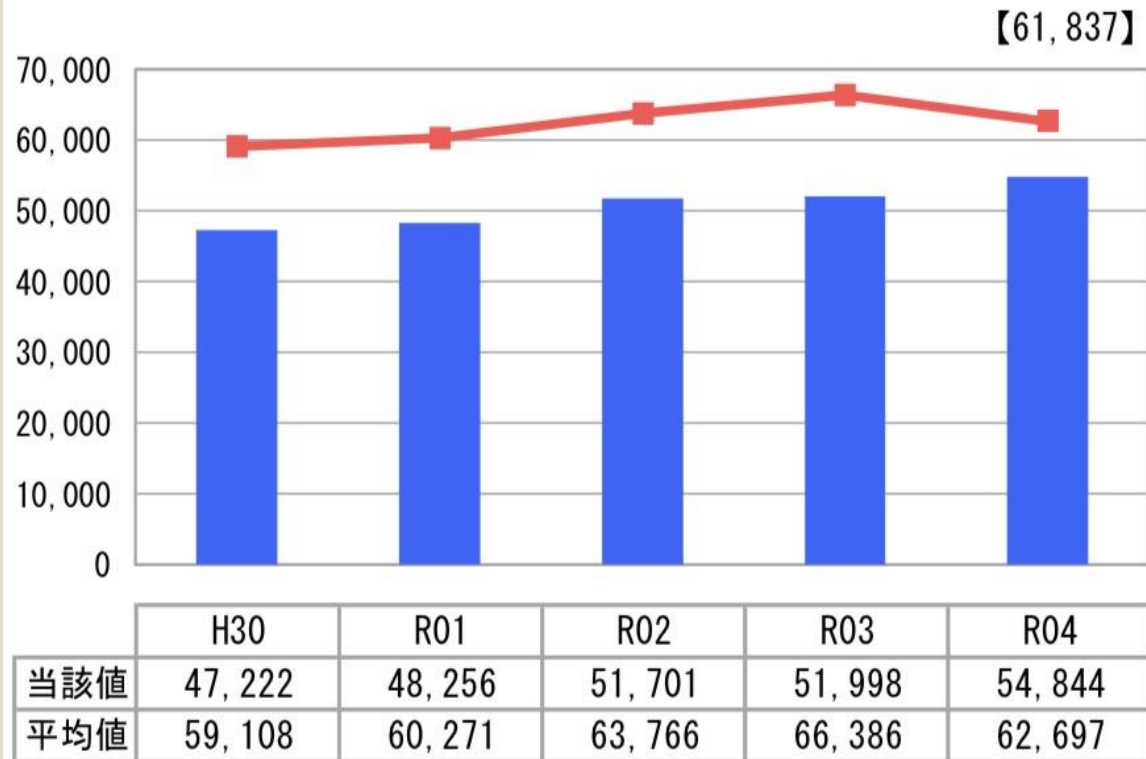
	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	81.8	78.8	75.8	76.0	78.1
平均値	66.9	66.1	62.3	62.1	60.2

・病床利用率

市立甲府病院の病床利用率は、類似団体の平均値に届いていないのに対して、陶病院は毎年度、類似団体の平均値を超える数値を出している。**令和4年度では市立甲府病院より約20%も高い。**

市立甲府病院

陶病院

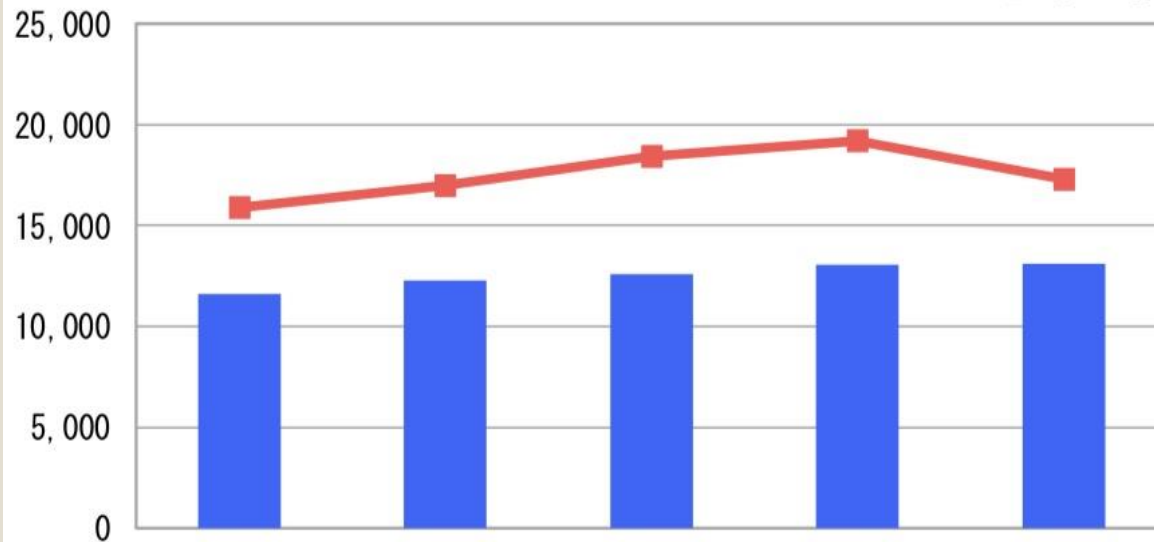


・入院患者1人1日当たり収益のデータ

市立甲府病院は、類似団体の平均値に届かない状況が続いているが、陶病院は、類似団体の平均値に届いたり、届かなかつたりを続けている。ただ、病床数が少ないこともあり数値自体は低い。

市立甲府病院

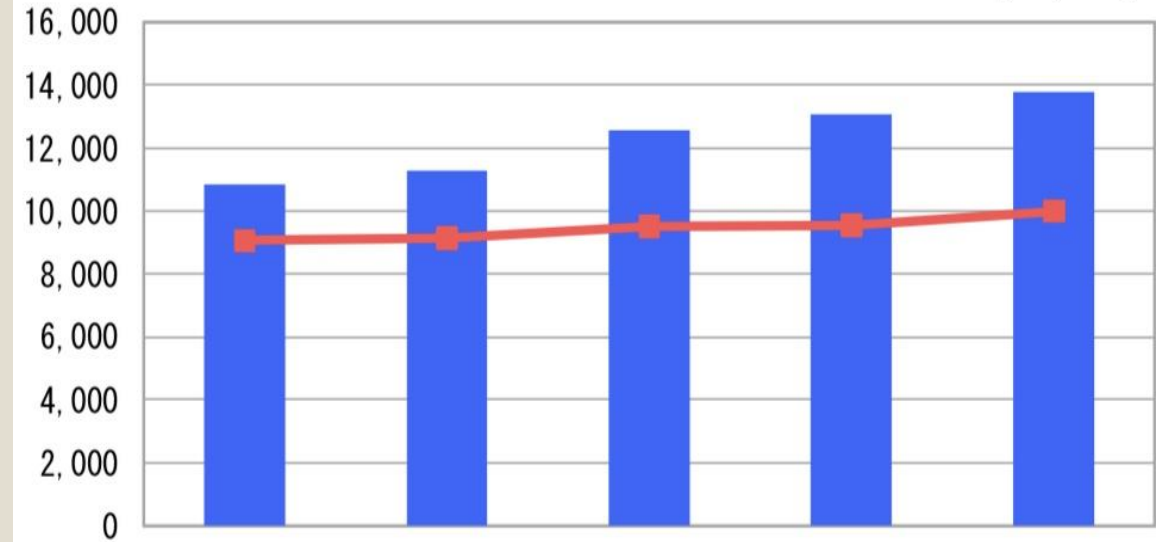
【17,600】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	11,582	12,274	12,594	13,063	13,079
平均値	15,887	16,979	18,423	19,190	17,279

陶病院

【17,600】



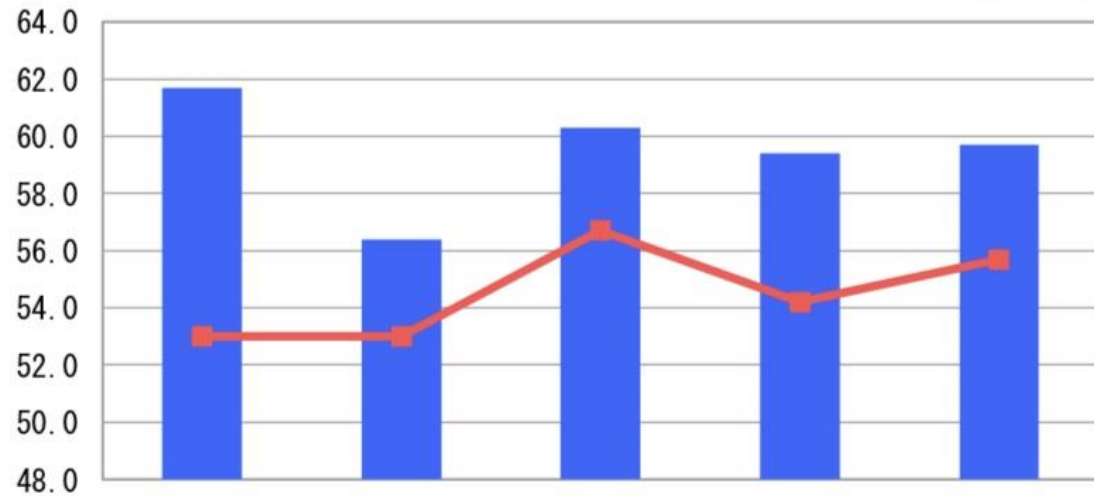
	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	10,833	11,293	12,561	13,068	13,772
平均値	9,060	9,135	9,509	9,548	9,992

・外来患者1人1日当たり収益のデータ

市立甲府病院は、類似団体の平均値に届いていないが、陶病院は類似団体の平均値を超えながら上がってきており、**地方小規模病院ながら、令和3年度・4年度の数値は市立甲府病院を上回っている。**

市立甲府病院

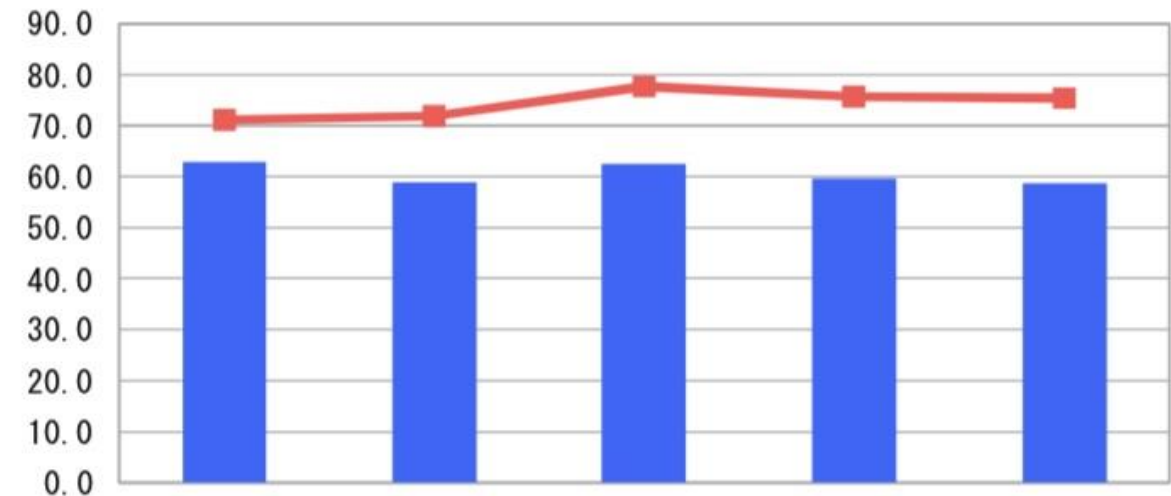
【55.6】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	61.7	56.4	60.3	59.4	59.7
平均値	53.0	53.0	56.7	54.2	55.7

陶病院

【55.6】



	H30	R01	R02	R03	R04
当該値	62.9	58.9	62.5	59.7	58.7
平均値	71.1	72.0	77.7	75.7	75.4

・職員給与費対医業収益比率

市立甲府病院は、陶病院と比べて類似団体の平均値を大きく上回っている。ただ、数値自体は同じ程度である。

6. 市立甲府病院の 問題点と課題

6. 市立甲府病院の問題点と課題

問題点

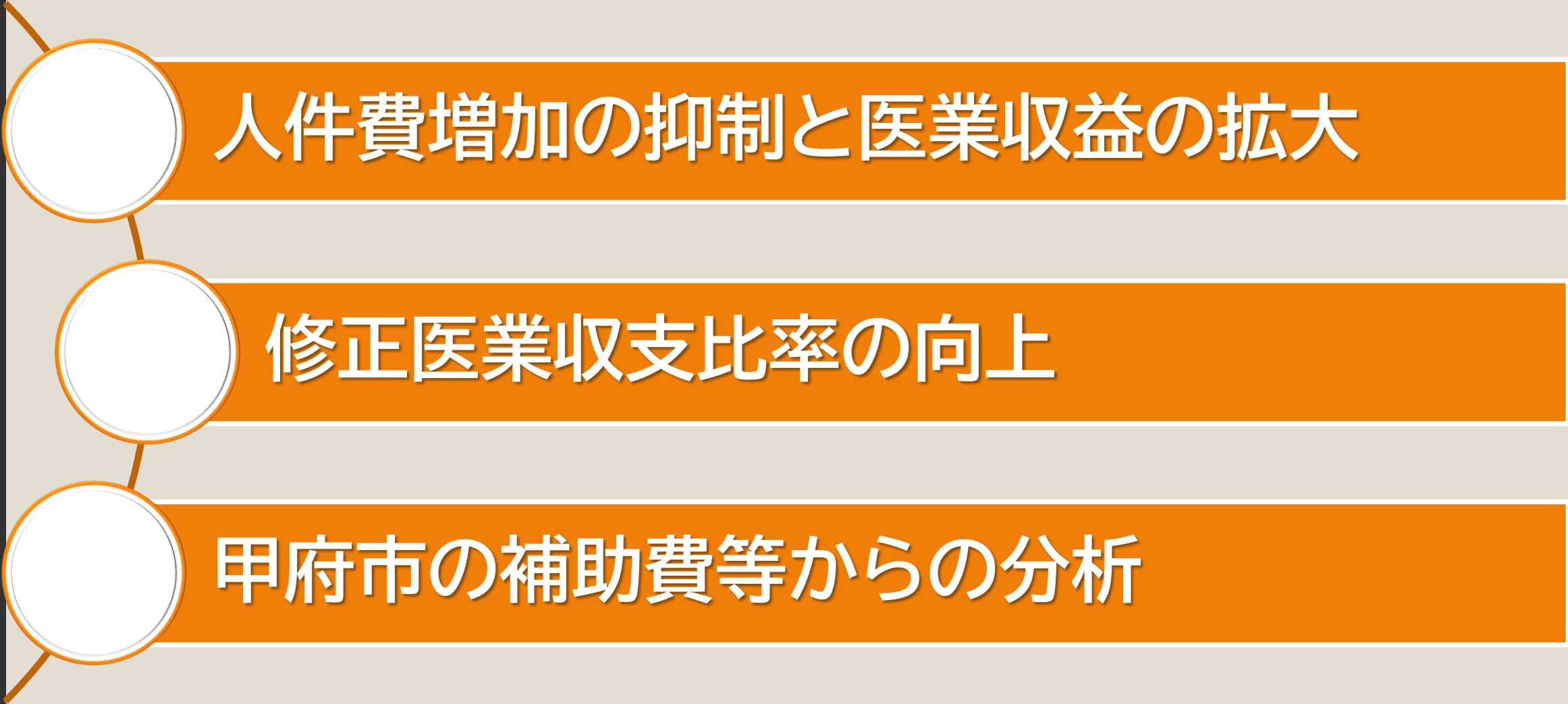
- ・ 修正医業収支比率・病床使用率(収益性)の低さ
- ・ 類似団体の平均値を大きく上回る、職員給与費対医業収益比率および累積欠損金比率
- ・ 外来患者1人1日当たり収益の低さ

課題

- ・ 利用者の増加
- ・ 経営資源の効率化
- ・ 他病院との競争力の向上

7. 経営回復のための 政策提言

経営改善のポイント



人件費増加の抑制と医業収益の拡大

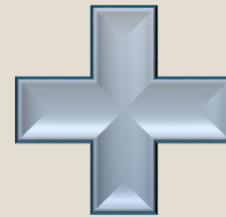
修正医業収支比率の向上

甲府市の補助費等からの分析

7-1. 人件費増加の抑制と医業収益の増加

人員配置の見直し

業務内容の効率化(DX化)



医業収益の拡大への取り組み

修正医業収支比率の向上への要素

- 診療時間の見直し
- 救急患者受け入れの増加
- 需要・収支効果を考慮した新規分野の診療
- 患者を呼び込むホームページ作成
- 病院の本業である医業収益を高める取り組み

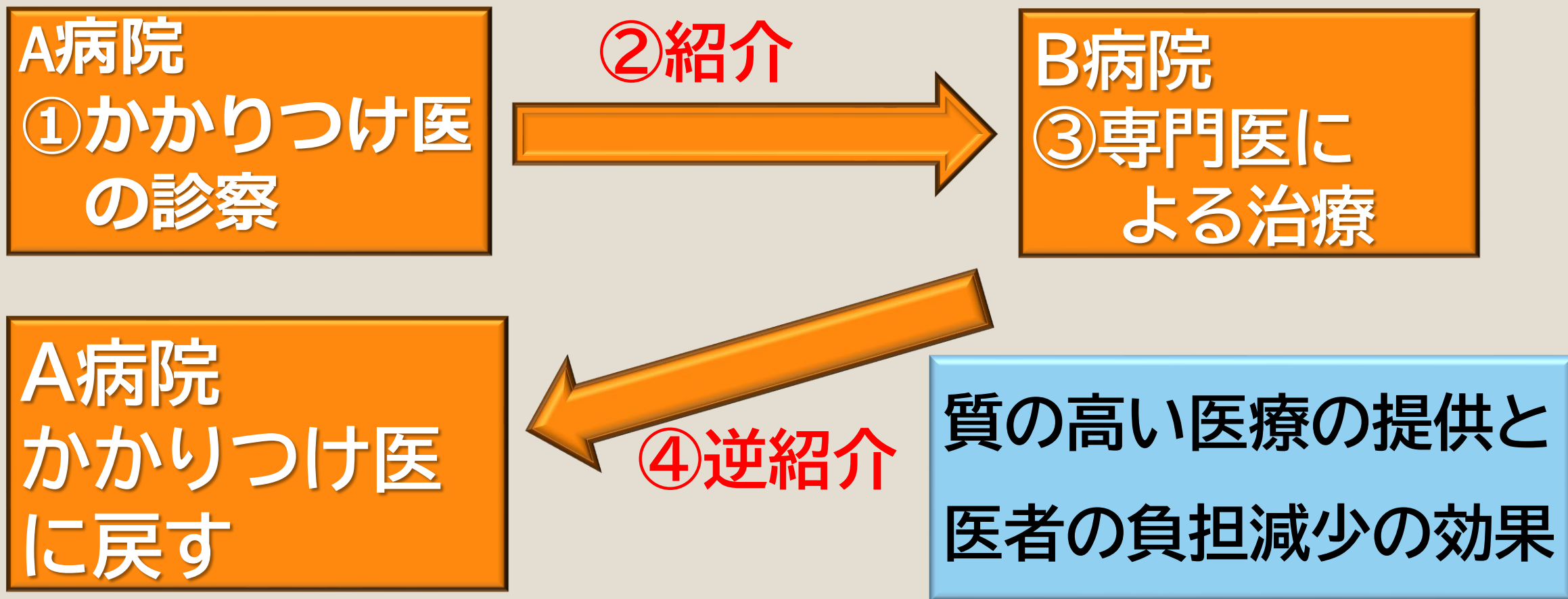
⇒ 重要点は利用患者数の増加

7－2. 修正医業収支比率の向上

① 地域医療連携の強化

地域医療連携の強化

地域医療連携: 地域の医療機関で連携(紹介・逆紹介等)を行い患者に質の高い医療を提供すること



地域医療連携の強化

地域医療連携の強化



質の高い医療と医療従事者の負担減少



救急患者受け入れの余裕確保

そのためには病院同士の緻密な情報共有が必要
⇒ 業務管理のデジタル化等が重要となる。

7-2. 修正医業収支比率の向上

② 新規診療分野の開拓



参考：他病院の取り組み

地域との密着の強化



陶病院の取り組み

病児保育室「うぐいす」

⇒ 子供が風邪などの病気の時、仕事の都合などで見られない親に代わり保育する施設

◎ 町内在住の親⇒1日2,000円

◎ 町外在住の親⇒1日3,000円

山梨でも厚生病院が病児保育室「ひまわり」を設置



問題点

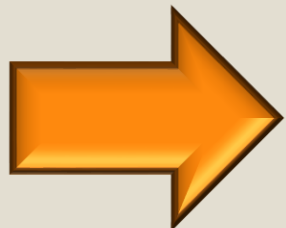
施設の設置に保育士の配置などが必要となり、採算性が取れない(赤字)というデータが多い

他病院の取り組み

老年内科、老年病科

- 東大病院や国立長寿医療研究センターなどに設置
- 65歳以上を対象に認知症などのほかに食欲の減衰、体重の減少などまで高齢者の総合診療を行う
- 病気の予防、物忘れ外来の設置など

どこに相談すればよいのか分からない場合が多い高齢者のカバーができる



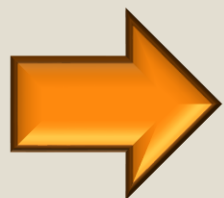
課題

高齢者の家族を含めるサポート体制の確保や回復までの長期化などにより収益性が比較的低い状況

新規診療の検討

◎ 老年内科等の取り組みは現代社会で年々需要増

- ⇒ 高齢化の進行が著しい山梨での需要は大きい
- ⇒ 収益性と集客力のバランスを考えたうえで検討の余地あり
- ⇒ 山梨大学病院、山梨県立病院等との差別化も重要では？



収益性が比較的低い分野は民間の病院は手を出しにくい公的な医療機関として力を入れるべき分野ともいえる。

新たな分野の開拓と地域との密着

子育てや高齢者介護に関する、新たな分野の取り組みの開拓。



- ・地域病院としての役割拡大

市立病院の強みである地域との連携、安全・安心感を最大限に生かす。

7-2. 修正医業収支比率の向上

③ 魅力的なホームページの作成



scroll

2024年11月7日 徳島市民病院リネン・ベッド管理業務委託に係る総合評価一般競争入札の結果について

受診される方へ



入院・お見舞いの方へ



救急外来の方へ



TOPへもどる

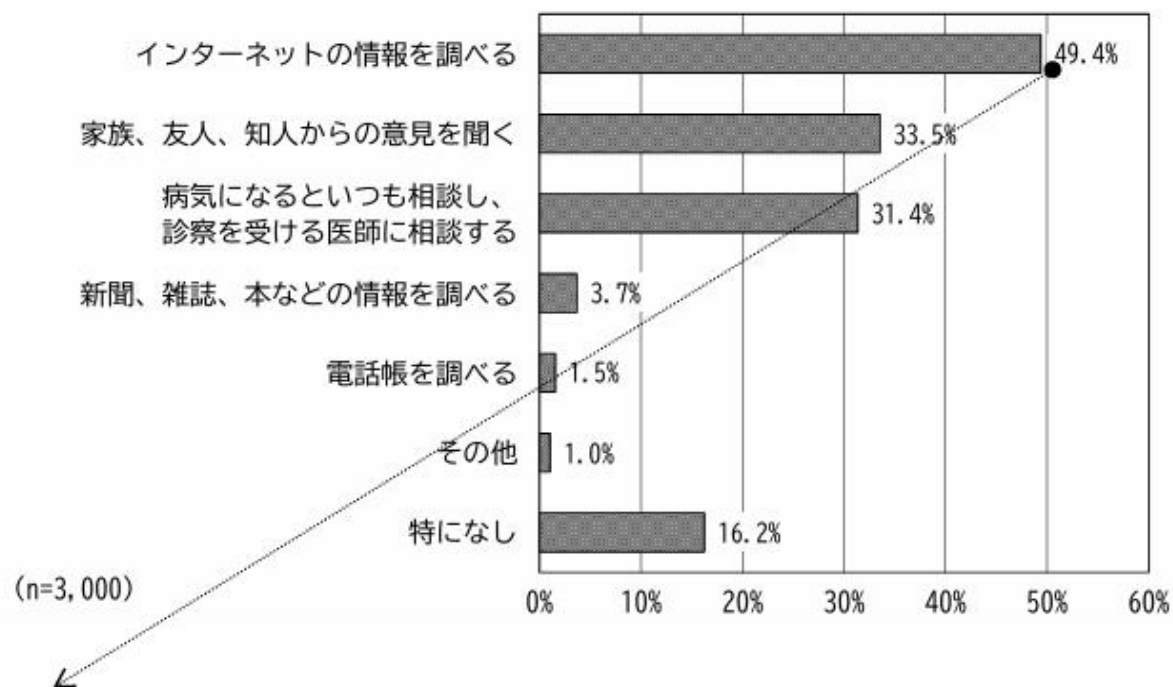


トクシイ

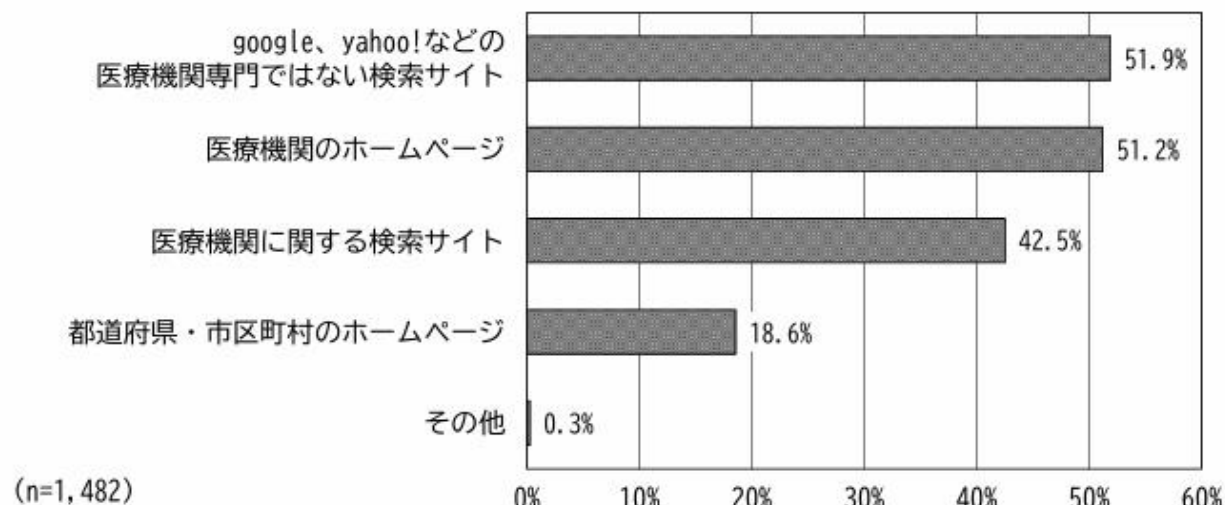
患者を呼び込むホームページの作成 -徳島市民病院のホームページ-

<https://www.city-tokushima-hosp.jp/>

図表 38 医療機関を選ぶ際に参考している情報源【複数回答】



図表 39 医療機関を選ぶ際に参考しているインターネットのサイト【複数回答】



健康保険組合連合会による意識調査(令和5年)

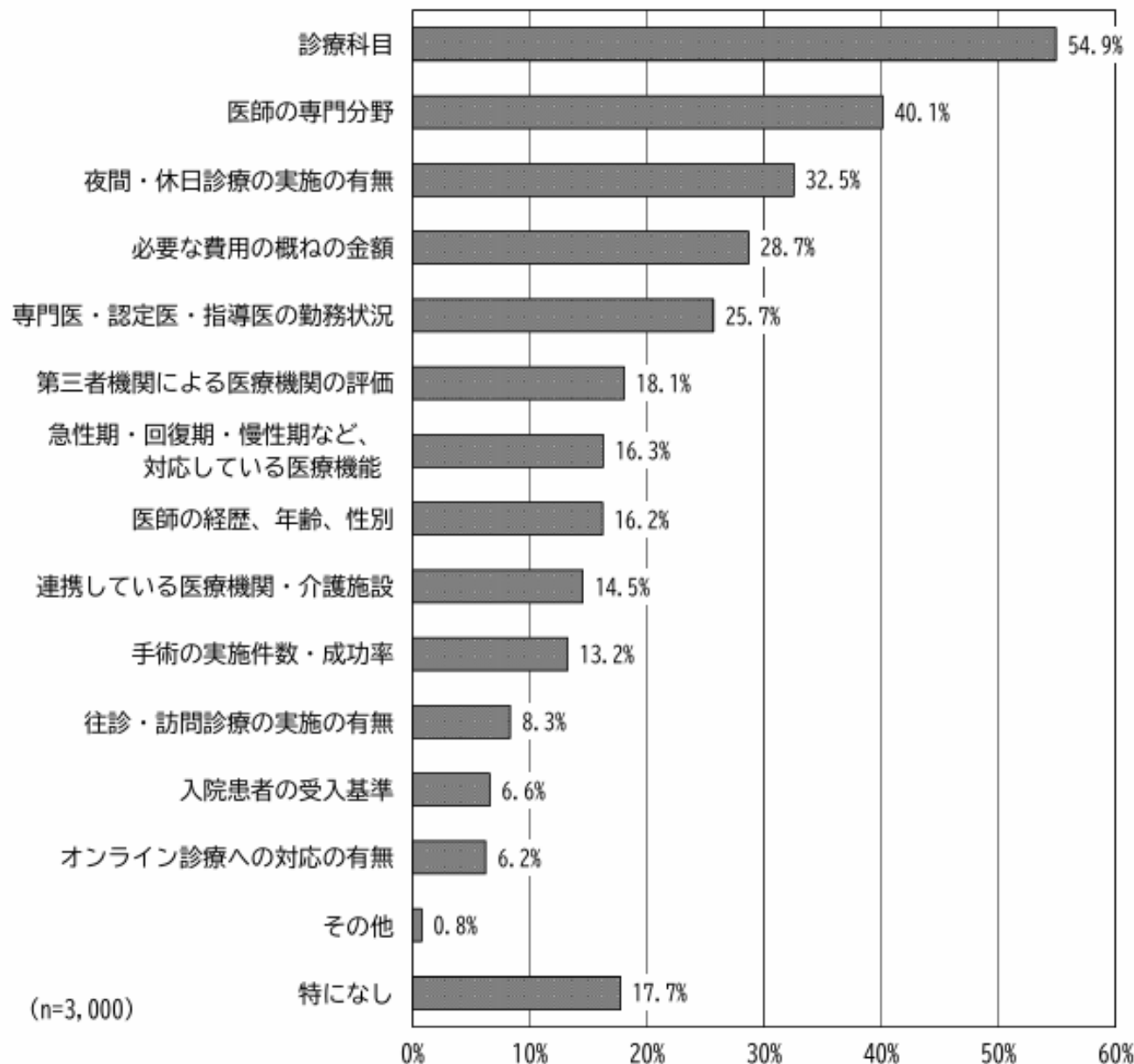
医療機関を選ぶ際の情報源

1位. インターネットの情報
⇒その中の約50%が医療機関のホームページを参考

2位. 家族や知人の意見

3位. 医師への相談

図表 40 医療機関の情報として特に欲しい内容【複数回答】



医療機関の情報として特に欲しい内容

1位. 診療科目

2位. 医師の専門分野

3位. 夜間・休日診療の実施の有無

4位. 必要費用の概ねの金額

上位以外に、医師の経歴や性別、手術の実施数などの情報を特に望むという人も16%と無視できない割合となっている。

魅力的なホームページの要素の分析

デザイン

- ・写真や動画を多く取り入れる
- ・利用方法などの分かりやすさ

集客力
利便性

情報提供

- ・経歴や顔写真付きの医師紹介
- ・手術実績や経歴等の公開

利用者の
安心感

魅力的なホームページは利用者の目を引く
デザインと情報提供の細かさが特徴

市立甲府病院のホームページ評価

	評価項目	市立甲府病院
デザイン	写真や動画を多く取り入れる	×
	利用方法等の分かりやすさ	△
情報提供	経歴や顔写真付きでの医師紹介	×
	手術実績や経営状況の情報公開	△

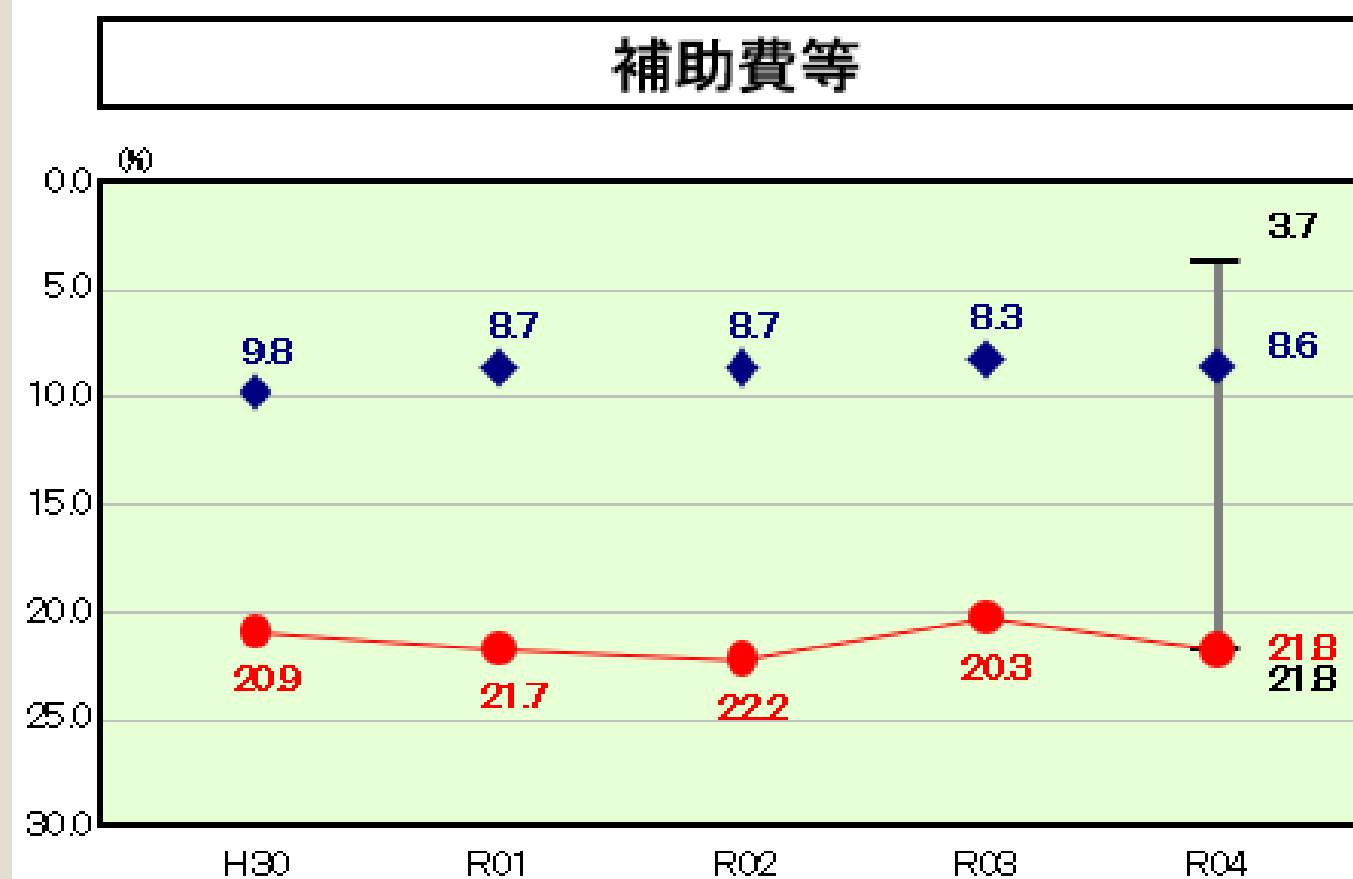


甲府市立病院のHPは写真や細かい情報提供が少なく
患者が、利用する魅力や安心感を得られにくい。

7-3. 病院政策の重要性

甲府市の財政と補助費等の関係

令和4年度 甲府市財政状況(補助費等)



甲府市における補助費等の経常収支比率は、62の類似団体【中核市】の中で最も数値が高い。この補助費等は、他の地方公共団体や国、法人等に対する支出のほか、地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第17条の2の規定に基づく繰出金も含まれる。地方財政辞典「補助費等」による。

市立甲府病院 令和4年度 収益的収入 繰出金

・「令和4年度 甲府市公営企業会計決算審査意見書」

【収益的収入】

(単位：円・%)

区分		予算現額	決算額	増減額	収入率
1	病院事業収益	10,354,156,000	10,283,294,087	△70,861,913	99.3
1	医業収益	7,779,161,000	7,646,406,695	△132,754,305	98.3
1	入院収益	4,821,224,000	4,721,311,421	△99,912,579	97.9
2	外来収益	2,290,081,000	2,268,368,521	△21,712,479	99.1
	その他医業収益	667,856,000	656,726,753	△11,129,247	98.3
2	医業外収益	2,574,993,000	2,630,731,535	55,738,535	102.2
1	受取利息及び配当金	7,000	7,721	721	110.3
	他会計負担金	732,232,000	677,281,000	△54,951,000	92.5
	補助金	1,559,466,000	1,660,513,730	101,047,730	106.5
4	長期前受金戻入	236,170,000	240,023,051	3,853,051	101.6
5	その他医業外収益	47,118,000	52,906,033	5,788,033	112.3
3	特別利益	2,000	6,155,857	6,153,857	307,792.9
1	固定資産売却益	1,000	38,075	37,075	3,807.5
2	過年度損益修正益	1,000	6,117,782	6,116,782	611,778.2

(※消費税及び地方消費税を含む。)

市立甲府病院 令和4年度 資本的收入 繰出金

・「令和4年度 甲府市公営企業会計決算審査意見書」

【資本的收入】

(単位：円・%)

区分		予算現額	決算額	増減額	収入率
1	資本的收入	596,032,000	579,530,525	△16,501,475	97.2
1	負担金補助金	596,029,000	579,206,800	△16,822,200	97.2
	他会計負担金	558,089,000	542,231,000	△15,858,000	97.2
2	国県補助金	37,940,000	36,975,800	△964,200	97.5
2	長期貸付金返還金	1,000	280,000	279,000	28,000.0
1	長期貸付金返還金	1,000	280,000	279,000	28,000.0
3	固定資産売却代金	1,000	43,725	42,725	4,372.5
1	固定資産売却代金	1,000	43,725	42,725	4,372.5
4	寄附金	1,000	0	△1,000	0.0
1	寄附金	1,000	0	△1,000	0.0

(※消費税及び地方消費税を含む。)

一般会計からの繰出根拠

- ・ 日本医師会総合政策研究機構
- ・ 前田由美子「公立・公的医療機関等の現状と課題」2019年,8ページ等より。

⇒ 地方公営企業法 第17条の2 第1項第1号

- ・ 医業収益に含まれる「その他医業収益」の一部となる「他会計負担金」

⇒ 地方公営企業法 第17条の2 第1項第2号

- ・ 医業外収益となる「他会計負担金」

⇒ 地方公営企業法 第17条の3

- ・ 同じく医業外収益となる「他会計補助金」

公営企業繰出金の根拠規定

地方公営企業法第17条の2(経費の負担の原則)

第17条の2 次に掲げる地方公営企業の経費で政令で定めるものは、地方公共団体の一般会計又は他の特別会計において、出資、長期の貸付け、負担金の支出その他の方法により負担するものとする。

- 一 その性質上当該地方公営企業の経営に伴う収入をもつて充てることが適当でない経費
- 二 当該地方公営企業の性質上能率的な経営を行なつてもなおその経営に伴う収入のみをもつて充てることが客観的に困難であると認められる経費

2 地方公営企業の特別会計においては、その経費は、前項の規定により地方公共団体の一般会計又は他の特別会計において負担するものを除き、当該地方公営企業の経営に伴う収入をもつて充てなければならない。

地方公営企業法第17条の3(補助)

第17条の3 地方公共団体は、災害の復旧その他特別の理由により必要がある場合には、一般会計又は他の特別会計から地方公営企業の特別会計に補助をすることができる。

地方公営企業法第18条(出資)

第18条 地方公共団体は、第十七条の二第一項の規定によるもののほか、一般会計又は他の特別会計から地方公営企業の特別会計に出資をすることができる。

2 地方公営企業の特別会計は、前項の規定による出資を受けた場合には、利益の状況に応じ、納付金を一般会計又は当該他の特別会計に納付するものとする。

地方公営企業法第18条の2(長期貸付け)

第18条の2 地方公共団体は、第十七条の二第一項の規定によるもののほか、一般会計又は他の特別会計から地方公営企業の特別会計に長期の貸付けをすることができる。

2 地方公営企業の特別会計は、前項の規定による長期の貸付けを受けた場合には、適正な利息を一般会計又は当該他の特別会計に支払わなければならない。

令和4年度 甲府市財政状況から

甲府市の補助費等の数値は、甲府市の類似団体【中核市】62団体のうち**最も高い割合**。

⇒ 補助費等の比率の高さは、甲府市の経常的経費を踏まえてみても甲府市の財政圧迫に繋がりにかからない。

⇒ 市立甲府病院の経営改善、特に「医業収益」(外来・入院等)の改善は、甲府市の歳出における補助費等の減少にもつながる。

⇒ したがって、甲府市全体の財政改善につながる重要な政策といえる。

8. まとめ

市立甲府病院の現状

修正医業収支比率低

病床利用率低



市立甲府病院の課題点

医業収益の低さ・人件費の増加

集客力・競争力の低さ



改善の方向性

経営資源の効率・有効化

新規顧客の獲得



経営資源の効率・有効化

- ・ 人員配置の見直し・新領域の開拓
- ・ DX化などによる業務内容の効率・有効化



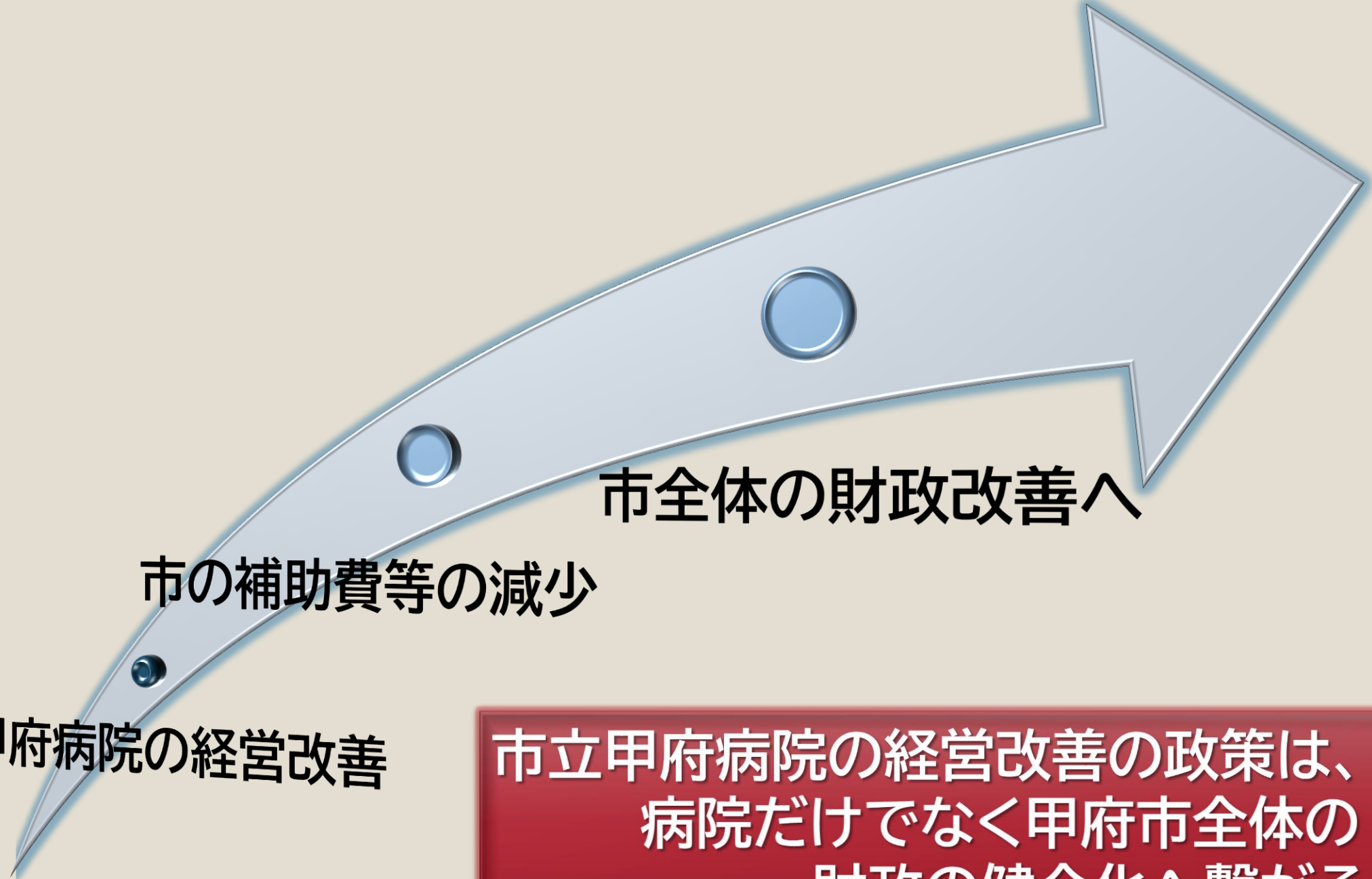
地域病院としての役割拡大

- ・ 診察時間など受け入れの拡大
- ・ 子育てや介護などの地域に寄り添う新規外来の開拓



顧客獲得へのアピール

- ・ ホームページの改善
- ・ 顧客への細かな情報提供(受診での安心・安全)



甲府病院の経営改善

市の補助費等の減少

市全体の財政改善へ

市立甲府病院の経営改善の政策は、
病院だけでなく甲府市全体の
財政の健全化へ繋がる。

9. 参考文献(主要文献・資料)

- 総務省 「経営指標の概要（病院事業）」
https://www.soumu.go.jp/main_content/000796124.pdf
- 山梨県「山梨県 / 令和4年度経営比較分析表 - 市立甲府病院」
https://www.pref.yamanashi.jp/shichoson/koueikigyo_bunsekihyo_r4.html
- 徳島県ホームページ「令和4年度徳島県内の市町村公営企業の経営比較分析表 | 徳島県ホームページ」
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippanokata/kurashi/chihososei/7236798/>
- 愛知県「愛知県内市町村等の経営比較分析表 - 愛知県」
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shichoson/koueikigyokeieihikakubunnsekihyou05.html>

- 香川県「地方公営企業令和4年度決算「経営比較分析表」の公表について | 香川県」
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/jichisin/zaisei/keiei-hikau/koueikigyo.html>
- 山梨県「山梨県 / 令和4年度財政状況資料集」
<https://www.pref.yamanashi.jp/shichoson/r4zaiseijyoukyoushiryousyu.html>
- 甲府市「令和4年度甲府市公営企業会計決算審査意見書」
<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/kansa/shise/kansa/documents/r4kigyokaikeiikensyo.pdf>
- 市立甲府病院「経営ビジョン」
<https://www.city-kofu-hp.jp/outline/kaikaku/index.html>
- 市立甲府病院「経営強化プラン」
<https://www.city-kofu-hp.jp/outline/kaikaku/index.html>

ご清聴有り難うございました。

片田ゼミナール Bチーム